

### (3) 魚類

#### 1) 出現種とその特徴

##### ① 出現種の状況

魚類の河川別出現種を表 III-28 に示す。

8月と10月の2回の調査において、妙正寺川1地点、善福寺川9地点、神田川5地点、計15地点で実施した調査により、合計6目9科17種の魚類が確認された。

河川別に見ると、妙正寺川では、8月に2種、10月に1種の合計2種が確認された。確認種のうち、国外外来種であるグッピーは妙正寺川のみで確認された。善福寺川では、8月に13種、10月に10種の合計23種が確認された。確認種のうち、ギンブナおよび国外外来種であるタウナギ（本土産）の2種は善福寺川のみで確認された。神田川では、8月に13種、10月に13種の合計26種が確認された。確認種のうち、ヒメダカは神田川のみで確認された。

表 III-28 魚類の河川別出現種

No.	目名	科名	種名	学名	妙正寺川		善福寺川		神田川		
					8月	10月	8月	10月	8月	10月	
1	コイ目	コイ科	コイ (飼育型)	<i>Cyprinus carpio</i>			○	○	○	○	
-			コイ (改良品種型)	<i>Cyprinus carpio</i>			●	●	●	●	
2			ギンブナ	<i>Carassius</i> sp.			○				
-			フナ属	<i>Carassius</i> sp.						○	○
3			オイカワ	<i>Opsariichthys platypus</i>			○			○	○
4			カワムツ	<i>Candidia temminckii</i>			○			○	○
5			モツゴ	<i>Pseudorasbora parva</i>			○	○	○	○	○
6			タモロコ	<i>Gnathopogon elongatus elongatus</i>			○	○	○	○	○
7			カマツカ属*1	<i>Pseudogobio</i> sp.			○	○	○	○	○
8	ニゴイ	<i>Hemibarbus barbuis</i>			○				○		
-		コイ科	Cyprinidae						○		
9		ドジョウ科	ドジョウ	<i>Misgurnus anguillicaudatus</i>	○	○	○	○	○	○	
10	ナマズ目	ナマズ科	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>				○	●	○	
11	タウナギ目	タウナギ科	タウナギ (本土産)	<i>Monopterus albus</i>			○				
12	カダヤシ目	カダヤシ科	グッピー	<i>Poecilia reticulata</i>	○						
13	ダツ目	メダカ科	ヒメダカ	<i>Oryzias latipes</i>						○	
14	スズキ目	サンフィッシュ科	ブルーギル	<i>Lepomis macrochirus macrochirus</i>			○	○			
15		ドンコ科	ドンコ	<i>Odontobutis obscura</i>			○	○	○	○	
16		ハゼ科	カワヨシノボリ	<i>Rhinogobius flumineus</i>				○	○	○	
17			トウヨシノボリ類	<i>Rhinogobius</i> sp.OR unidentified			○	○	○	○	
合計	8月：6目9科17種 10月：3目6科14種				2	1	13	10	13	13	
	6目9科17種				2		15		14		

\*1 東京都にはスナゴカマツカ *Pseudogobio polystictus* (在来種) とカマツカ *Pseudogobio esocinus* (国内外来種) の2種が生息しているため、カマツカ属とした。なお、スナゴカマツカであれば重要種 (「東京都の保護上重要な野生生物種 (本土部) 解説版 (平成26年3月 東京都)」の掲載種) となる。

\*2 ○は捕獲確認、●は目視確認のみを示す。

② 地点別出現種の状況

a. 出現種類数

地点別の出現種および捕獲された個体数を図 III-14 に示す。

個体数は妙正寺川の松下橋 (M-1) および善福寺川中下流部の調査地点 (Z-5~Z-8) で少なく、善福寺川上流部の調査地点 (Z-1~Z-2) および神田川の調査地点 (K-1~K-5) で多い傾向にあった。特に、善福寺川の寺分橋 (Z-2) では、個体数の合計が 233 個体と顕著に多かった。

確認種類数は妙正寺川の松下橋 (M-1) および善福寺川中下流部の調査地点 (Z-5~Z-8) で少なく、神田川の調査地点 (K-1~K-5) で多い傾向にあった。

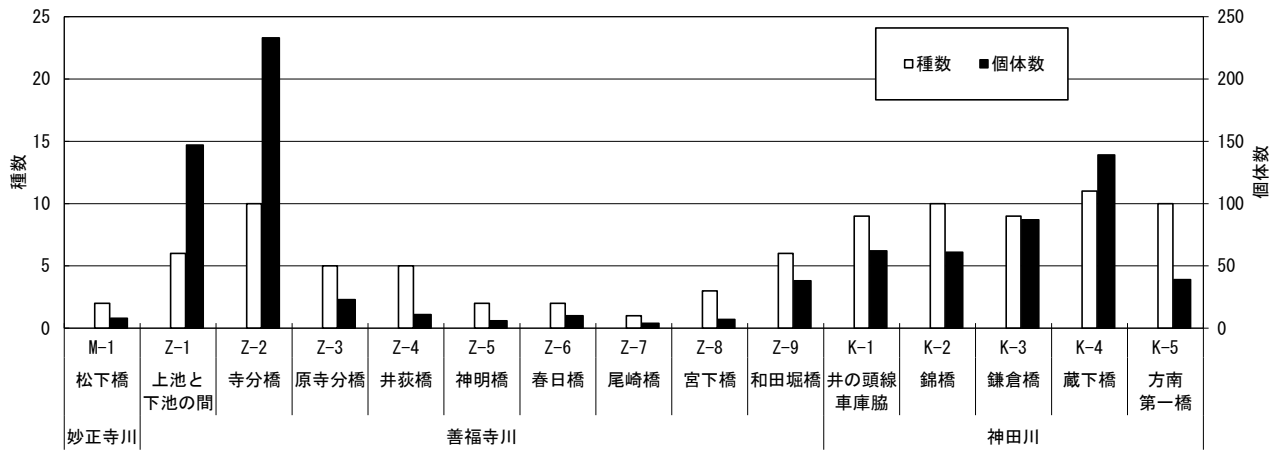


図 III-14 魚類の地点別出現種・個体数

b. 優占種

地点別に捕獲された個体数の上位5種を優占種として、表 III-29 に示す。

3 河川の合計で見ると、上位からタモロコ、モツゴ、オイカワ、カワヨシノボリ、ドンコが優占種となった。月別では、8 月はタモロコ、オイカワ、ドンコ、モツゴ、カワヨシノボリが優占種となり、10 月はモツゴ、カワヨシノボリ、ドジョウ、オイカワ、トウヨシノボリ類が優占種となった。

河川別にみると、妙正寺川は、確認種類数が少ないため確認種すべてが優占種となるが、ドジョウの確認個体数が多かった。善福寺川では、上位からタモロコ、モツゴ、トウヨシノボリ類、ドンコ、ドジョウが優占しており、神田川では、上位からオイカワ、カワヨシノボリ、モツゴ、ドンコ、コイ（飼育型）が優占していた。

表 III-29 魚類の確認個体数

No.	種名	3河川の合計			妙正寺川			善福寺川			神田川		
		8月	10月	合計	8月	10月	合計	8月	10月	合計	8月	10月	合計
1	タモロコ	171	26	197				165	19	184	6	7	13
2	モツゴ	53	88	141				21	54	75	32	34	66
3	オイカワ	71	31	102				14		14	57	31	88
4	カワヨシノボリ	38	49	87					4	4	38	45	83
5	ドンコ	55	21	76				30	10	40	25	11	36
6	トウヨシノボリ類	27	31	58				25	26	51	2	5	7
7	ドジョウ	17	36	53	3	4	7	9	27	36	5	5	10
8	カワムツ	30	18	48				18		18	12	18	30
9	カマツカ属*	17	26	43				12	9	21	5	17	22
10	コイ（飼育型）	8	22	30				3	3	6	5	19	24
11	ブルーギル	19	3	22				19	3	22			
12	ニゴイ	5	1	6				5		5		1	1
13	ナマズ		4	4					1	1		3	3
-	フナ属	1	2	3							1	2	3
14	ギンブナ	1		1				1		1			
-	コイ科	1		1							1		1
15	タウナギ（本土産）	1		1				1		1			
16	グッピー	1		1	1		1						
17	ヒメダカ	1		1							1		1
個体数合計		517	358	875	4	4	8	323	156	479	190	198	388
種類数合計		16	14	17	2	1	2	13	10	15	12	13	14

: 優占種(上位5種)

\* 東京都にはスナゴカマツカ *Pseudogobio polystictus*（在来種）とカマツカ *Pseudogobio esocinus*（国内外来種）の2種が生息しているため、カマツカ属とした。なお、スナゴカマツカであれば重要種（「東京都の保護上重要な野生生物種（本土部）解説版（平成26年3月 東京都）」の掲載種）となる。

③ 重要種

重要種としては、ニゴイ（東京都 RDB：準絶滅危惧）、ドジョウ（環境省 RL：準絶滅危惧）、ナマズ（東京都 RDB：留意種）の合計 3 種が確認された。

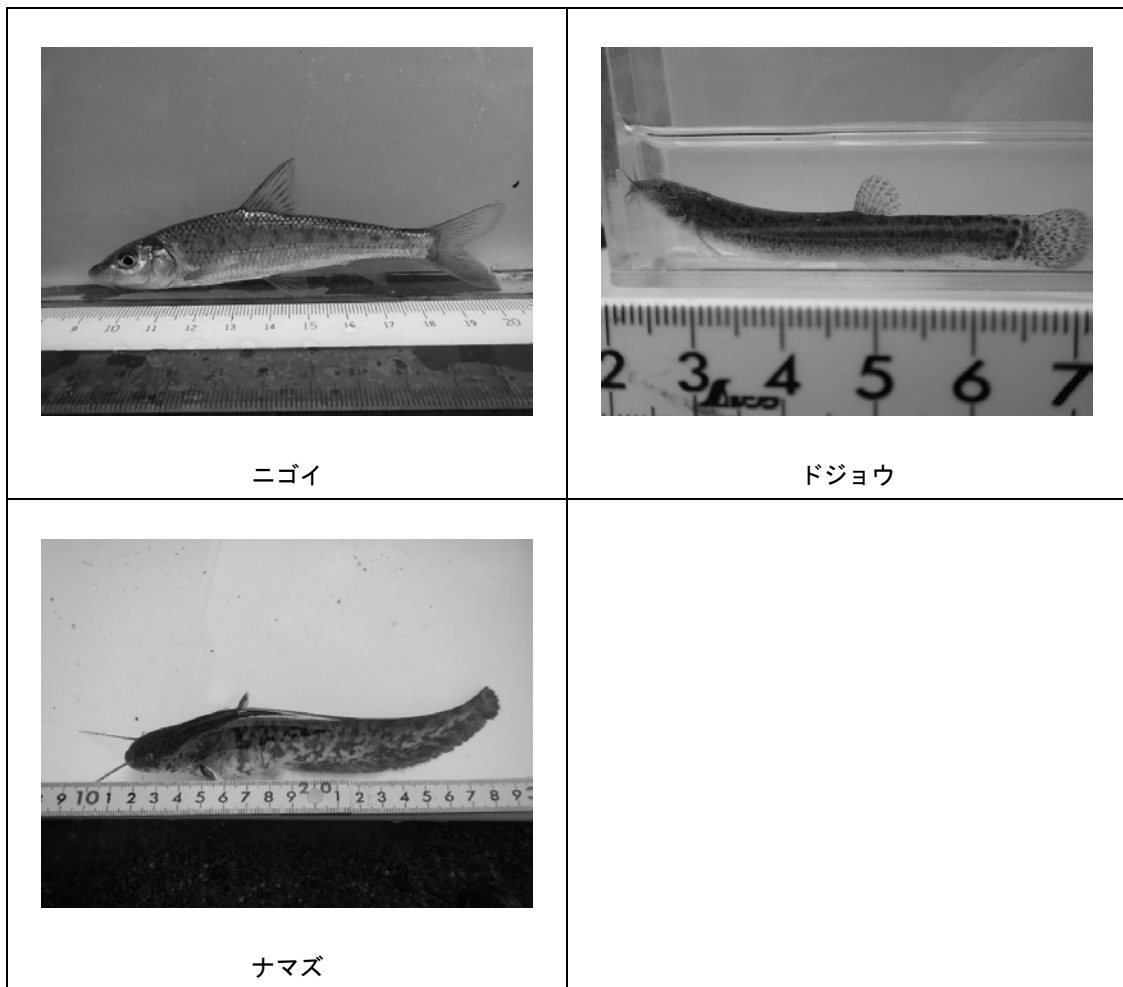


写真 III-9 魚類の重要種

#### ④ 外来種

地点別の外来種確認状況を表 III-30 および図 III-15 に示す。

外来種としては、合計4種が確認された。このうち留意すべき外来種として、グッピー（その他の総合対策外来種）およびブルーギル（特定外来生物、緊急対策外来種）の2種が確認された。

カワムツは国内外来種であり、善福寺川の寺分橋（Z-2）、神田川の上流側3地点（K-1～K-3）で確認された。

タウナギ（本土産）は第八次調査で初めて確認された国外外来種であり、善福寺川の寺分橋（Z-2）のみで確認された。

グッピーは妙正寺川の松下橋（M-1）のみで確認された。

ブルーギルは善福寺川の4地点（Z-1、Z-2、Z-4、Z-9）で確認された。

地点別の外来種確認種数をみると、善福寺川の寺分橋（Z-2）のみ3種と多く、他の地点では1種または0種であった。

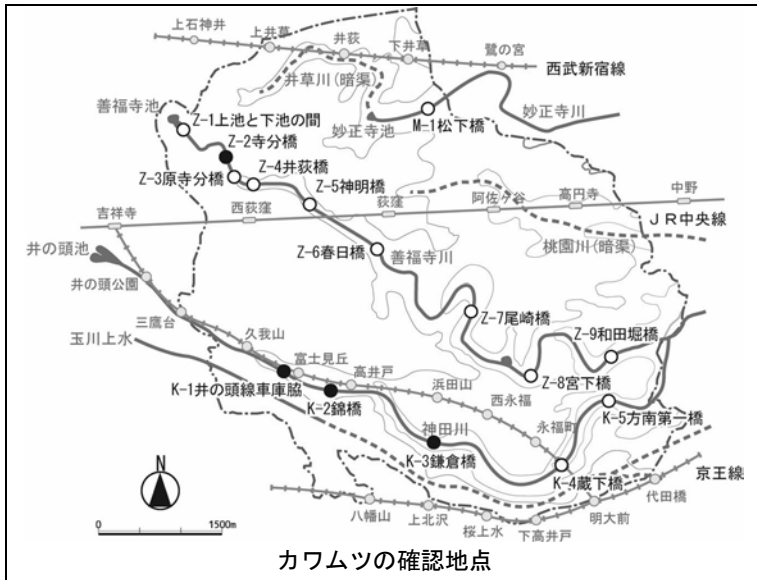
表 III-30(1) 魚類の外来種

No.	和名	外来種選定基準				善福寺川									
		特定外来	被害防止	外来種HB	国内外来	妙正寺川		寺分橋	原寺分橋	井萩橋	神明橋	春日橋	尾崎橋	宮下橋	和田堀橋
						松下橋	上池と下池の間								
					M-1	Z-1	Z-2	Z-3	Z-4	Z-5	Z-6	Z-7	Z-8	Z-9	
1	カワムツ				国内			●							
2	タウナギ（本土産）			国外				●							
3	グッピー		その他（総合）	国外		●									
4	ブルーギル	特定	緊急	国外			●	●	●						●
合計種数		1	2	3	1	1	1	3	0	1	0	0	0	0	1

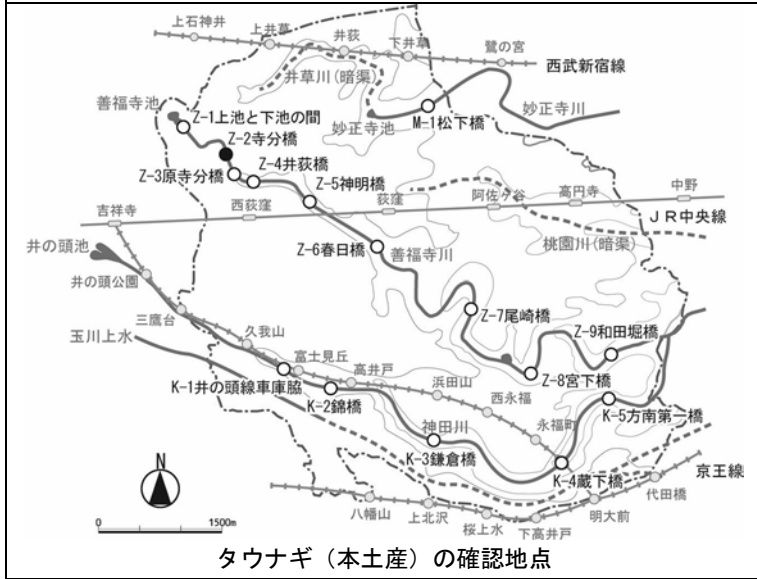
表 III-30(2) 魚類の外来種

No.	和名	外来種選定基準				神田川				
		特定外来	被害防止	外来種HB	国内外来	井の頭線	錦橋	鎌倉橋	蔵下橋	方南
						車庫脇				第一橋
					K-1	K-2	K-3	K-4	K-5	
1	カワムツ				国内	●	●	●		
2	タウナギ（本土産）			国外						
3	グッピー		その他（総合）	国外						
4	ブルーギル	特定	緊急	国外						
合計種数		1	2	3	1	1	1	1	0	0

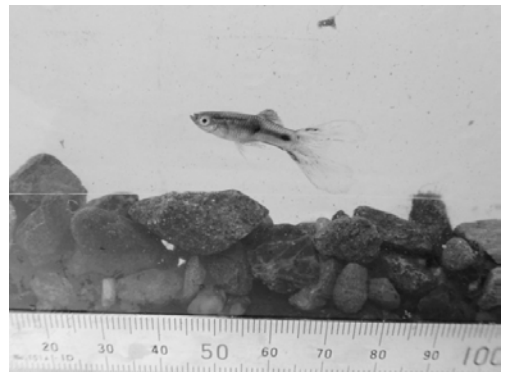
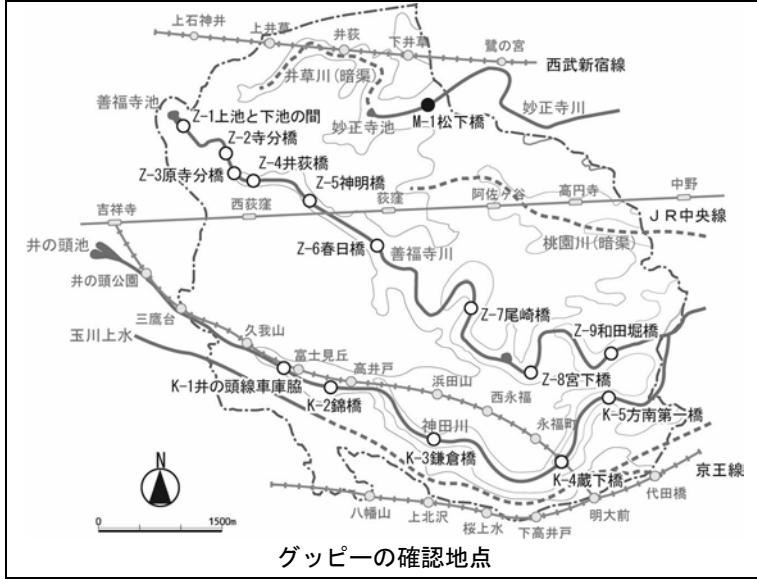
- \* 外来種の選定基準は以下に示すとおりとした。
- 特定外来：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律施行令（平成17年政令第169号 最終改正：令和2年政令第281号）」で指定された種。
    - ・ 特定：特定外来生物
  - 被害防止：「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（平成27年3月26日 環境省）」に記載された種。
    - ・ 緊急：緊急対策外来種
    - ・ その他（総合）：その他の総合対策外来種
  - 外来種HB：「外来種ハンドブック」（平成15年9月 日本生態学会）に掲載された国外外来種。
    - ・ 国外：国外外来種
  - 国内外来：「侵入生物データベース」（国立研究開発法人 国立環境研究所 <https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/>）により明らかに国内外来種と判断された種。
    - ・ 国内：国内外来種



カワムツ  
善福寺川 寺分橋(Z-2) 8月



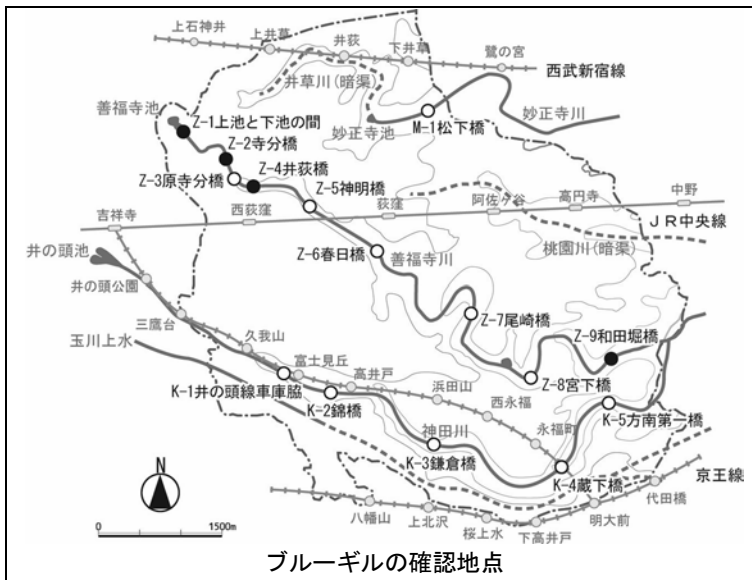
タウナギ(本土産)  
善福寺川 寺分橋(Z-2) 8月



グッピー  
妙正寺川 松下橋(M-1) 8月

\*●は確認された地点、○は確認されなかった地点を示す。

図 III-15(1) 魚類の外来種の確認地点



ブルーギル  
善福寺川 上池と下池の間(Z-1) 10月

\*●は確認された地点、○は確認されなかった地点を示す。

図 III-15(2) 魚類の外来種の確認地点

## 2) 既往調査との比較

魚類の経年確認種一覧を表 III-31 に、優占種の経年変化を表 III-32 に示す。また、地点別個体数の経年変化を表 III-33 および図 III-16 に、種数の経年変化を表 III-34 および図 III-17 に示す。

全 8 回の調査で確認された魚類の河川別種類数は、妙正寺川が 2 種、善福寺川が 32 種、神田川が 26 種であった。また、第八次調査では、タウナギ（本土産）およびカワヨシノボリの 2 種が新たに確認された。

表 III-31 魚類の経年確認種一覧

No.	目名	科名	種名	妙正寺川								善福寺川								神田川							
				第一 次	第二 次	第三 次	第四 次	第五 次	第六 次	第七 次	第八 次	第一 次	第二 次	第三 次	第四 次	第五 次	第六 次	第七 次	第八 次	第一 次	第二 次	第三 次	第四 次	第五 次	第六 次	第七 次	第八 次
1	コイ目	コイ科	コイ <sup>*1</sup>								●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
2			ゲンゴロウブナ										●											●			
3			キンギョ										●	●	●						●						
4			キンブナ										●		●							●					
5			ギンブナ										●	●	●							●	●	●	●		
6			フナ属																							●	●
7			カネヒラ														●										
8			アカヒレタビラ																						●		
9			タイリクバラタナゴ												●							●					
10			オイカワ												●	●	●	●	●	●		●			●	●	●
11			カワムツ																			●	●			●	●
12			ヌマムツ												●	●	●	●						●	●	●	●
13			ウグイ											●													
14			モツゴ											●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
15			タモロコ												●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●
16			カマツカ属 <sup>*2</sup>																			●	●			●	●
17	ニゴイ																			●	●			●	●		
18	コイ科																								●		
19	ドジョウ科		ドジョウ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
20	ナマズ	ギギ科	ギギ																					●			
21	ギバチ																										
22	ナマズ科		ナマズ										●	●			●				●	●			●		
23	タウナギ目	タウナギ科	タウナギ (本土産)																		●						
24	カダヤシ目	カダヤシ科	カダヤシ																								
25	グッピー																							●			
26	メダカ科		ミナミメダカ											●									●	●	●		
27	ヒメダカ																						●	●	●		
28	サンフィッシュ科		ブルーギル																				●	●	●		
29	オオクチバス																						●	●	●		
30	エンゼルフィッシュ																										
31	ドンコ科		ドンコ																						●		
32	ハゼ科		ヌマチチブ																					●	●		
33	カワヨシノボリ																								●		
34	トウヨシノボリ類																								●		
35	ウキゴリ																								●		
36	タイワンドジョウ科		カムルチー																						●		
合計	6目	12科	34種	0	0	1	1	1	1	1	2	10	8	14	14	10	14	12	15	7	7	12	9	13	11	12	14
				2								32								26							

\*1 コイ（飼育型）およびコイ（改良品種型）をまとめてコイとした。  
 \*2 東京都にはスナゴカマツカ *Pseudogobio polystictus*（在来種）とカマツカ *Pseudogobio esocinus*（国内外来種）の2種が生息しているため、カマツカ属とした。なお、スナゴカマツカであれば重要種（「東京都の保護上重要な野生生物種（本土産）解説版（平成26年3月 東京都）」の掲載種）となる。



表 III-32 魚類の優占種の経年変化

河川	種名	第一次	第二次	第三次		第四次		第五次		第六次		第七次		第八次	
		10月	10月	6月	10月	6月	10月	8月	10月	8月	10月	8月	10月	8月	10月
妙正寺川	ドジョウ				●		●		●		●	●	●	●	●
	グッピー														○
善福寺川	ギンブナ	●	○	○	○				○						
	オイカワ											●	●		
	カワムツ											○	○		
	ヌマムツ				○	●		○	○	○	○	●			
	モツゴ	○	●	○		○	○	○	○	●	○	○			○
	タモロコ							●	○		○	○	○	○	●
	ニゴイ											○	○		
	ドジョウ	○	○	●	●	○	●	○	○	○	○				
	ドンコ														○
	ブルーギル														○
	カワヨシノボリ														
	トウヨシノボリ類	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
神田川	コイ(飼育型)										●	●	○		○
	オイカワ			○	●			○	○	○	○	○	●	●	●
	カワムツ											○	○	○	○
	モツゴ	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○				○
	タモロコ		○	●	○	○	○	○	●	●	○	○	○		
	ドジョウ												○	○	
	ドンコ														○
	カワヨシノボリ														○
トウヨシノボリ類	○	●	○	○											

[凡例] ●：第1優占種(最も多く捕獲された種)  
○：第1優占種以外の優占種

表 III-33 魚類の地点別個体数の経年変化

調査回	妙正寺川		善福寺川									神田川				
	松下橋	上池と下池の間	寺分橋	原寺分橋	井荻橋	神明橋	春日橋	尾崎橋	宮下橋	和田堀橋	井の頭線車庫脇	錦橋	鎌倉橋	蔵下橋	方南第一橋	
	M-1	Z-1	Z-2	Z-3	Z-4	Z-5	Z-6	Z-7	Z-8	Z-9	K-1	K-2	K-3	K-4	K-5	
第一次	0	—	—	24	—	20	6	58	30	44	23	91	58	52	42	
第二次	0	—	—	17	—	0	4	1	14	9	89	42	22	14	17	
第三次	6	13	70	20	9	5	16	27	11	44	12	69	23	10	28	
第四次	3	60	83	21	1	16	22	63	33	43	17	30	55	18	45	
第五次	2	89	175	4	0	3	5	6	4	19	30	51	68	59	88	
第六次	3	285	172	—	—	3	31	—	3	22	105	65	23	—	79	
第七次	23	64	591	123	19	4	16	10	9	45	56	77	49	56	82	
第八次	8	148	233	47	23	9	10	4	9	42	148	96	103	139	42	

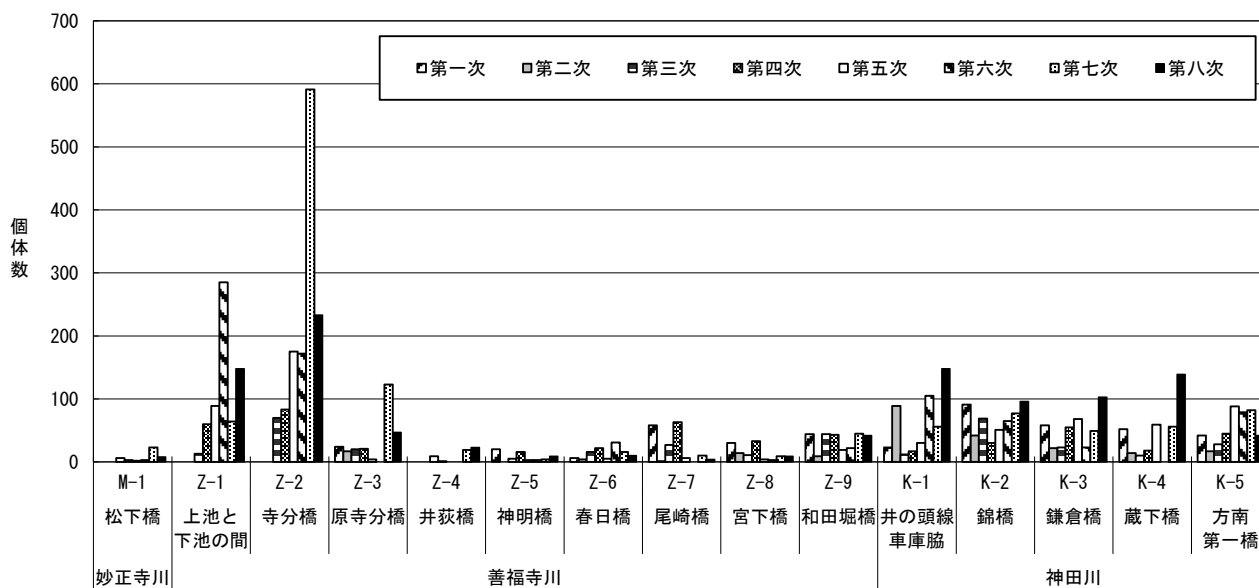


図 III-16 魚類の地点別確認個体数の経年変化

表 III-34 魚類の地点別種類数の経年変化

調査回	妙正寺川		善福寺川									神田川				
	松下橋	上池と下池の間	寺分橋	原寺分橋	井荻橋	神明橋	春日橋	尾崎橋	宮下橋	和田堀橋	井の頭線車庫脇	錦橋	鎌倉橋	蔵下橋	方南第一橋	
	M-1	Z-1	Z-2	Z-3	Z-4	Z-5	Z-6	Z-7	Z-8	Z-9	K-1	K-2	K-3	K-4	K-5	
第一次	—	—	—	3	—	—	5	7	5	3	2	5	4	4	4	
第二次	0	—	—	5	—	2	2	2	6	2	5	6	5	4	2	
第三次	0	2	6	7	2	3	3	3	3	6	5	9	4	4	5	
第四次	1	6	5	4	2	1	2	2	2	7	4	4	4	4	3	
第五次	1	6	7	3	0	3	2	2	1	2	6	7	8	6	8	
第六次	1	5	6	—	—	1	6	—	2	5	5	6	3	—	7	
第七次	1	5	8	8	5	2	3	8	4	2	7	8	6	8	7	
第八次	2	6	10	6	5	2	2	1	3	6	9	10	9	11	10	

—: 調査なし

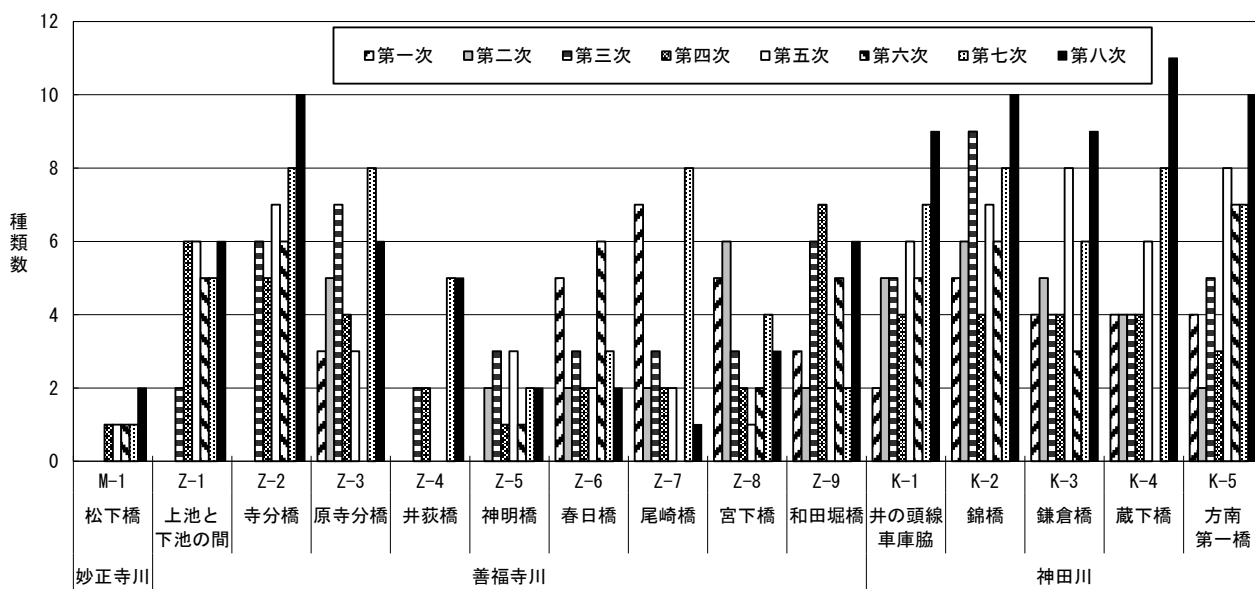


図 III-17 魚類の地点別種類数の経年変化

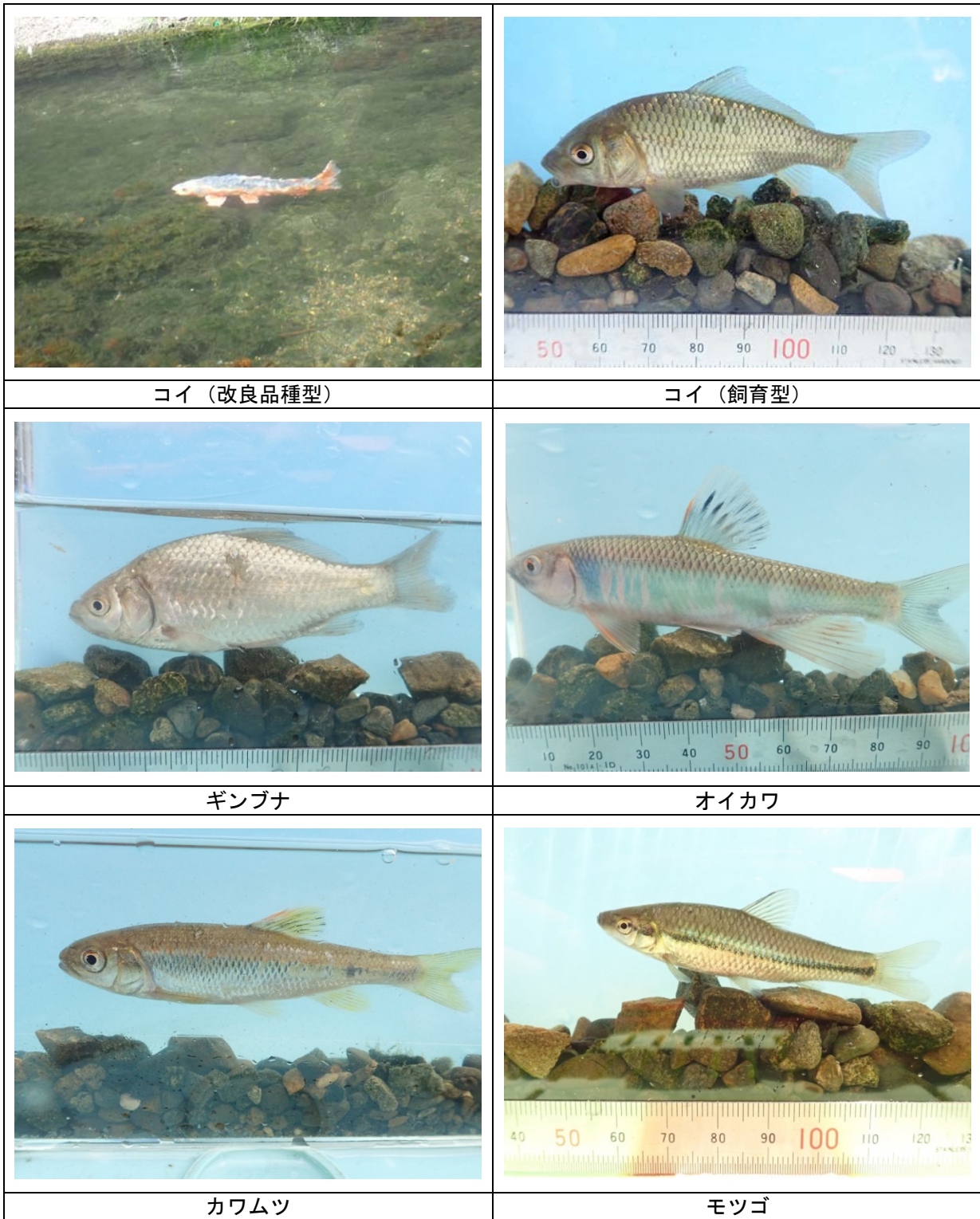


写真 III-10(1) 確認された魚類



写真 III-10 (2) 確認された魚類

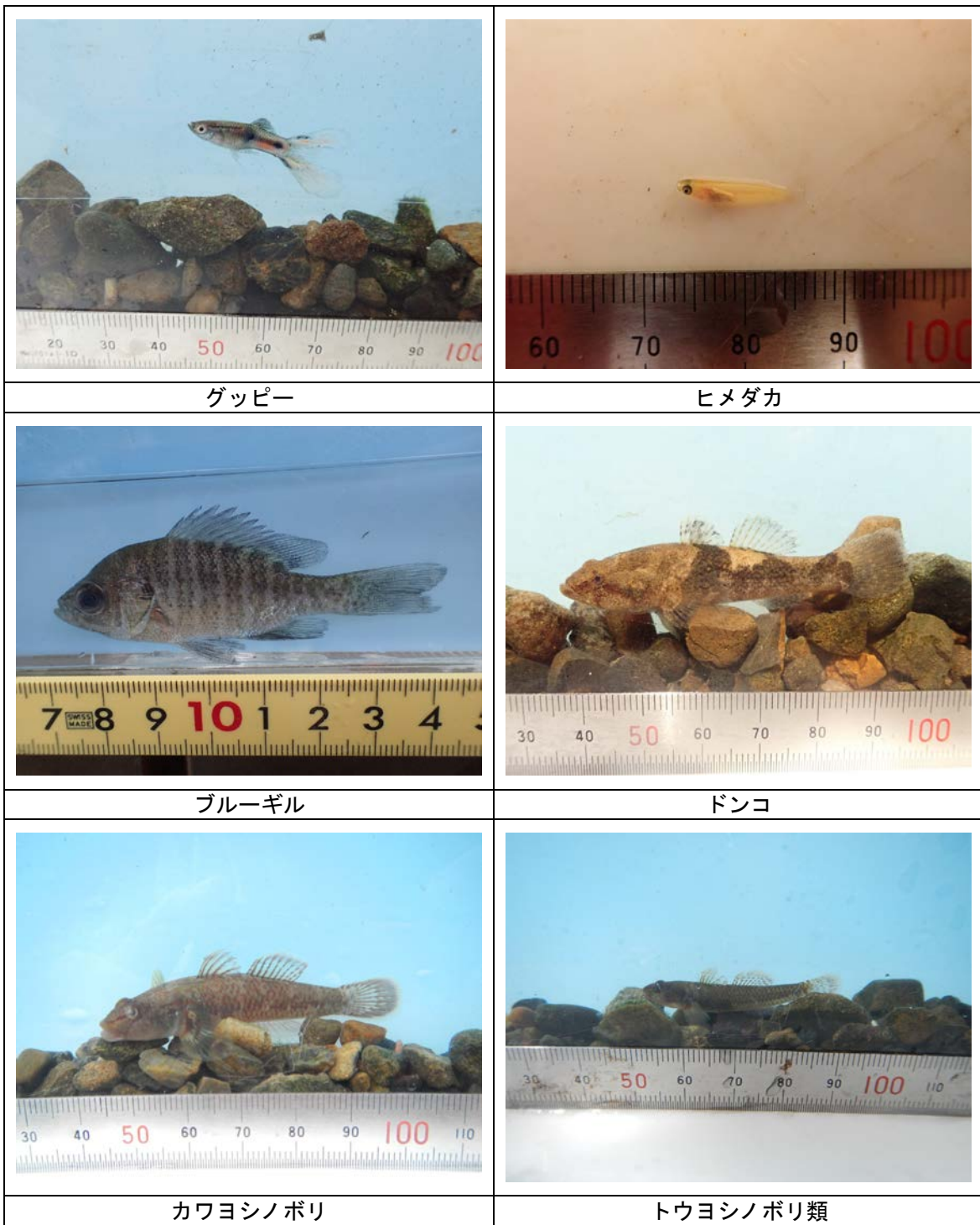


写真 III-10(3) 確認された魚類

#### (4) 水草（沈水植物）

##### 1) 出現種とその特徴

##### ① 出現種の状況

水草（沈水植物）の河川別出現種を表 III-35 に示す。

8月と10月の2回の調査において、妙正寺川1地点、善福寺川9地点、神田川5地点、計15地点で実施した調査により、合計4科4種の水草（沈水植物）が確認された。

確認された水草は、沈水植物3種（オオカナダモ、オオカナダモ、アイノコイトモ）、抽水植物（ナガエミクリ）1種であり、善福寺川では4科4種、神田川では3科3種が確認された。妙正寺川では水草（沈水植物）は確認されなかった。

なお、ナガエミクリは抽水植物に分類されるが、沈水状態でも生育する。

表 III-35 水草（沈水植物）の河川別出現種

No.	科名	種名	学名	妙正寺川		善福寺川		神田川	
				8月	10月	8月	10月	8月	10月
1	トチカガミ科	オオカナダモ	<i>Egeria densa</i>			●	●	●	●
2	ヒルムシロ科	アイノコイトモ	<i>Potamogeton x orientalis</i>			●	●	●	●
3	ガンマ科	ナガエミクリ	<i>Sparganium japonicum</i>			●	●	●	●
4	アリノトウグサ科	オオフサモ	<i>Myriophyllum aquaticum</i>			●	●		
計	4科		4種	0種	0種	4種	4種	3種	3種
				0種		4種		3種	

##### ② 地点別出現種の状況

地点別の確認種数は、8月、10月ともに善福寺川の中流部（Z-4～Z-6）および最下流地点（Z-9）並びに神田川の地点（K-1～K-5）で多い傾向にあった。

生育数が最も多かった種はオオカナダモで、次いでナガエミクリ、アイノコイトモ、オオフサモの順であった。オオカナダモは、善福寺川6地点、神田川5地点で確認され、8月、10月ともに生育数が多い（群度++++または+++）地点が4地点あった。ナガエミクリは8月の調査では善福寺川および神田川の計9地点で確認されたが、10月の調査では、7地点での確認であった。

③ 重要種

重要種としては、ナガエミクリ（環境省 RL：準絶滅危惧、東京都 RDB：準絶滅危惧）1種が確認された。



写真 III-11 水草（沈水植物）の重要種

#### ④ 外来種

地点別の外来種確認状況を表 III-36 および図 III-18 に示す。

留意すべき外来種として、オオカナダモ（重点対策外来種）およびオオフサモ（特定外来生物、緊急対策外来種）の2種が確認された。

オオカナダモは善福寺川の井萩橋（Z-4）より下流の6地点および神田川の全5地点で確認され、神田川で生育数が多い傾向にあった。

オオフサモは善福寺川中流部の3地点（Z-4～Z-6）で確認され、特に井萩橋（Z-4）における生育数が多かった。

表 III-36(1) 水草（沈水植物）の外来種の確認地点

No.	種名	外来種選定基準			善福寺川										
		特定外来	被害防止	外来種HB	M-1										
					松下橋	Z-1 上池と下池の間	Z-2 寺分橋	Z-3 原寺分橋	Z-4 井萩橋	Z-5 神明橋	Z-6 春日橋	Z-7 尾崎橋	Z-8 宮下橋	Z-9 和田堀橋	
1	オオカナダモ		重点	国外					○	○	○	○	○	○	●
2	オオフサモ	特定	緊急	国外					●	○	○				
計		合計種数			0	0	0	0	2	2	2	1	1	1	

表 III-36(2) 水草（沈水植物）の外来種の確認地点

No.	種名	外来種選定基準			神田川				
		特定外来	被害防止	外来種HB	K-1				
					井の頭線 車庫脇	K-2 錦橋	K-3 鎌倉橋	K-4 蔵下橋	K-5 方南第一橋
1	オオカナダモ		重点	国外	●	●	○	●	○
2	オオフサモ	特定	緊急	国外					
計		合計種数			1	1	1	1	1

\*1 ●は生育数が多いこと（群度++++または+++）、○は生育数が少ないこと（群度++または+）を示す。

\*2 外来種の選定基準は以下に示すとおりとした。

□特定外来：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律施行令（平成17年政令第169号 最終改正：令和2年政令第281号）」で指定された種。

・特定：特定外来生物

□被害防止：「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（平成27年3月26日 環境省）」に記載された種。

・緊急：緊急対策外来種 ・その他（総合）：その他の総合対策外来種

□外来種HB：「外来種ハンドブック」（平成15年9月 日本生態学会）に掲載された種。

・国外：国外外来種





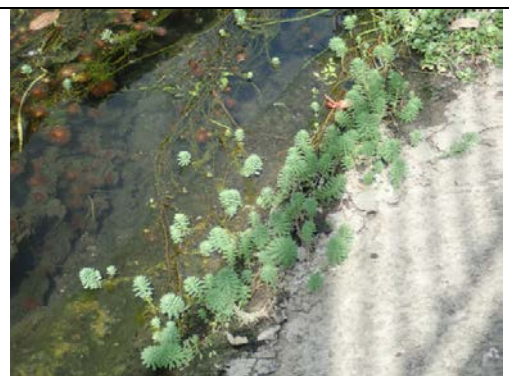
**オオカナダモ**  
善福寺川 春日橋 (Z-6) 8月



**オオカナダモ生育状況**  
神田川 井の頭線車庫脇 (K-1) 8月



**オオフサモ**  
善福寺川 春日橋 (Z-6) 8月



**オオフサモ生育状況**  
善福寺川 井荻橋 (Z-4) 8月

\*●は確認された地点、○は確認されなかった地点を示す。

図 III-18 水草（沈水植物）の留意すべき外来種の確認地点

## 2) 水草による水質判定

表 III-37 に示すとおり、水草の生育と水質にはある程度のある関係があることが知られている。代表的な種類として以下のものがあげられる。

- ・比較的きれいな水域に生育する種：セキシヨウモ、オランダガラシ
- ・中間的な水域に生育する種：コカナダモ、エビモ
- ・かなり汚れた水域に生育する種：ヤナギモ、オオカナダモ

ただし、いずれの種においても水質汚濁に対する耐性にはある程度の幅があるため、東京都と横浜市における指標の評価が異なるものになっているが、既往調査と同様に東京都の指標を用いた。以下に、第八次調査で確認された水草（沈水植物）について、河川ごとに水質との関係を考察した。

なお、ナガエミクリについては、第七次調査に倣い「β中腐水性水域」から「α中腐水性水域」を指標するとみなした。

### ■妙正寺川

妙正寺川では水草（沈水植物）は確認されず、第八次調査の結果からは水質判定が困難である。

### ■善福寺川

善福寺川では、評価指標に含まれている植物のうち「β中腐水性水域」から「α中腐水性水域」に該当するオオカナダモが確認され、特に井荻橋（Z-4）より下流の広範囲に生育していた。一方、湧水のある水路等に見られるナガエミクリも計 6 地点で確認された。これらのことから、「β中腐水性水域」から「α中腐水性水域」に相当すると考えられる。

### ■神田川

オオカナダモが全地点で確認された。またナガエミクリが 3 地点で確認された。これらのことから、全体として「β中腐水性水域」から「α中腐水性水域」に相当するものと考えられる。

表 III-37 水草と水の汚れ 東京都環境保全局(1985) を一部改変

確認された河川	水質階級指標生物	I 貧腐水性水域	II β中腐水性水域	III α中腐水性水域	IV 強腐水性水域	生育場所
	セキシヨウモ	← -	- - - - -	- ▶		流れがあり底が砂泥
	オランダガラシ	← -	- - - - -	- ▶		冷水、湧水
	コカナダモ		← - - - -	- - - ▶		流れが弱く、底が砂泥
	エビモ		← - - - -	- - - ▶		流れが弱く、底が砂泥
善・神	オオカナダモ		← - - - -	- - - ▶		流れが弱く、底が砂泥
	ヤナギモ		← - - - -	- - - - -	▶	流れが速いところにも生育

妙：妙正寺川  
善：善福寺川  
神：神田川

### 3) 既往調査との比較

第三次調査から第八次調査までの水草（沈水植物）の経年確認状況を整理した。

オオカナダモは、善福寺川および神田川の多くの地点で経年的に確認されている。善福寺川では、第六次調査以前は上流部でも確認されていたが、第七次調査以降は井荻橋（Z-4）より下流でしか確認されておらず、生育数は減少傾向にある。

ナガエミクリは、善福寺川および神田川において第三次調査から経年的に確認されており、確認地点数や生育数は増加傾向にある。

オオフサモは、経年的に善福寺川のみで確認されており、第五次調査において井荻橋（Z-4）で初めて確認された。井荻橋（Z-4）では、生育数が増加傾向にある。

## (5) 重要な生物の経年確認状況

第一次調査から第八次調査まで計 8 回行われた河川生物調査により確認された生物について、表 III-5 (P. 40) に示した選定基準に従ってその重要性を検討した。底生動物ではモノアラガイ、ヒラマキミズマイマイ、テナガエビ、スジエビ、モクズガニ、ハグロトンボ、オナガサナエ、コオニヤンマ、シマアメンボ、ヘイケボタルの 10 種、付着藻類ではオオイシソウ、チャイロカワモズク、ニホンカワモズク、タンスイベニマダラ、イズミイシノカワの 5 種、魚類ではキンブナ、ニゴイ、ドジョウ、ナマズ、ミナミメダカ、ヌマチチブの 6 種、水草（沈水植物）ではエビモ、ナガエミクリの 2 種が、希少性が高く重要な生物に該当した。これらの種について過年度からの確認状況を表 III-38 に示す。

表 III-38 (1) 重要な生物の確認状況

分類群	種名	確認状況	重要種選定基準		第一次	第二次	第三次	第四次	第五次	第六次	第七次	第八次
			環境省 RL	東京都 RDB	昭和 57年	昭和 63年	平成 6年	平成 12年	平成 16年	平成 21年	平成 27年	令和 2年
底生動物	モノアラガイ	第一次調査において善福寺川と神田川で、第三次調査において3河川全てで、第四次調査において妙正寺川で確認された。第八次調査では神田川で確認された。	NT	VU	●		●	●				●
	ヒラマキミズマイマイ	第一次調査において神田川で確認された。第七次調査では善福寺川および神田川において確認されたが、第八次調査では確認されなかった。	DD	CR+EN	●						●	
	テナガエビ	第三次から第七次調査において善福寺川で確認された。第八次調査においても善福寺川で確認された。		留意種			●	●	●	●	●	●
	スジエビ	第四次調査において妙正寺川で、第四次から第七次調査において善福寺川で確認された。第八次調査においても善福寺川で確認された。		留意種				●	●	●	●	●
	モクズガニ	第七次調査で初めて善福寺川で確認され、第八次調査でも善福寺川で確認された。		留意種							●	●
	ハグロトンボ	第四次調査および第七次調査では善福寺川と神田川で確認されたが、第八次調査では確認されなかった。		VU				●			●	
	オナガサナエ	第七次調査で初めて善福寺川で確認されたが、第八次調査では確認されなかった。		NT							●	
	コオニヤンマ	第七次調査で初めて善福寺川と神田川で確認された。第八次調査でも善福寺川と神田川で確認された。		NT							●	●
	シマアメンボ	第六次調査において初めて神田川で確認された。第七次調査では善福寺川および神田川で確認されたが、第八次調査では確認されなかった。		NT						●	●	
	ヘイケボタル	第三次調査において善福寺川で確認されたが、その後確認されていない。		EN			●					
付着藻類	オオイシソウ	第四次調査において善福寺川と神田川で、第五次調査では善福寺川で、第六次から第八次調査では3河川全てで確認された。	VU					●	●	●	●	●
	チャイロカワモズク	第七次調査で初めて善福寺川と神田川で確認されたが、第八次調査では確認されなかった。	NT								●	
	ニホンカワモズク	第七次調査で初めて善福寺川と神田川で確認された。第八次調査でも善福寺川と神田川で確認された。	VU								●	●
	タンスイベニマダラ	第七次調査で初めて善福寺川と神田川で確認された。第八次調査では3河川全てで確認された。	NT								●	●
	イズミイシノカワ	第八次調査で初めて神田川で確認された。	CR+EN									●

表 III-38(2) 重要な生物の確認状況

分類群	種名	確認状況	重要種選定基準		第一次	第二次	第三次	第四次	第五次	第六次	第七次	第八次
			環境省 RL	東京都 RDB	昭和 57年	昭和 63年	平成 6年	平成 12年	平成 16年	平成 21年	平成 27年	令和 2年
魚類	キンブナ	第一次調査から第三次調査までに善福寺川または神田川で確認されていたものの、第四次調査以降今回の調査を含めて確認されていない。	VU		●	●	●					
	ニゴイ	第五次調査において神田川で、第六次および第七次調査では善福寺川で確認された。第八次調査では善福寺川および神田川で確認された。		NT					●	●	●	●
	ドジョウ	妙正寺川では第三次調査から、善福寺川および神田川では第一次調査から確認されている。第八次調査では妙正寺川、善福寺川、神田川で確認された。	NT		●	●	●	●	●	●	●	●
	ナマズ	第三次および第四次調査において善福寺川と神田川で、第六次調査では善福寺川で確認されている。第八次調査では善福寺川および神田川で確認された。		留意種			●	●		●		●
	ミナミメダカ	第二次、第四次、第六次調査で善福寺川、第四次、第五次調査では神田川で確認され、第七次調査と第八次調査では確認されなかった。	VU	CR+EN		●		●	●	●		
	ヌマチチブ	第四次調査において善福寺川で、第六次調査、第七次調査では神田川で確認されたが、第八次調査では確認されなかった。		留意種				●		●	●	
水草	エビモ	第三次調査から六次調査において善福寺川で、第三次調査において神田川で確認されているが、第七次調査と第八次調査では確認されなかった。		VU	-	-	●	●	●	●		
	ナガエミクリ	第三次調査では神田川および善福寺川で、第四次調査では善福寺川で、第五次調査では神田川で確認されている。第七次調査では、妙正寺川、善福寺川、神田川で確認された。第八次調査では善福寺川、神田川で確認された。	NT	NT	-	-	●	●	●	●	●	●

\* 重要種の選定基準は以下に示すとおりとした。

□天然記念物：「文化財保護法（昭和25年 法律第214号）」で記載された種。

該当種なし

□種の保存法：「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律施行令（平成5年政令第17号 最終改正：平成31年政令第6号 環境省）」で指定された種。

該当種なし

□環境省RL：「環境省レッドリスト2020の公表について（令和2年3月27日 環境省）」または「環境省版海洋生物レッドリストの公表について（平成29年3月21日 環境省）」で記載された種。

・CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類 ・VU：絶滅危惧Ⅱ類 ・NT：準絶滅危惧 ・DD：情報不足

□東京都RDB：「東京都の保護上重要な野生生物種（本土部）解説版（平成26年3月 東京都）」で記載された種。

・CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類 ・EN：絶滅危惧ⅠB類 ・VU：絶滅危惧Ⅱ類 ・NT：準絶滅危惧 ・留意種

## III-2 河川環境調査 -善福寺川における植物相調査-

### 1. 現地調査の内容

#### (1) 現地調査の時期

現地調査は令和2年9月28日～10月1日に実施した。

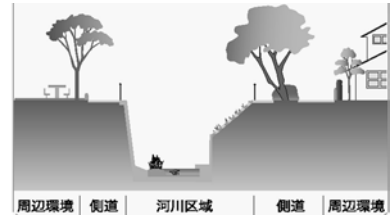


図 III-19 河川の断面模式図

#### (2) 現地調査の方法

善福寺川を踏査し、確認した植物種を橋間ごとに記録した。

調査は図 III-19 に示す河川区域を対象に、図 III-20 に示す区間区分で実施した。

#### (3) 調査地の現況

第五・六・七次調査報告書では、杉並区内の河川について、その構造や隣接する側道および周辺環境などにより河川区分を行なっている。図 III-20 に善福寺川の区間区分、図 III-21 に区間ごとの特徴を示す。

善福寺川は、Z1～Z7 の7つに区分されている。護岸の形状は、上・中流部のZ1～Z4では底面が平坦な形状で側面が直立した護岸であるのに対して、中・下流部のZ5～Z6では底面の中央が階段状に窪み、側面が傾斜した護岸であり、最下流部のZ7では底面の中央が窪み、側面が直立した護岸となっている。側道の幅員は、上・中流部のZ1～Z4では狭い場所が多いのに対して、中・下流部や最下流部のZ5～Z7ではほとんどが広がっている。側道の植生は、上・中流部のZ2～Z4では非常に少なく、中・下流部のZ5～Z6ではほとんどが高木や低木の植栽があり、最下流部のZ7ではやや少なくなる。周辺環境は、上・中流部のZ1～Z4では戸建て住宅や集合住宅であるのに対して、中・下流部のZ5～Z6ではほとんどが大規模な公園や緑道となっており、最下流部のZ7は公共施設や住宅となっている。

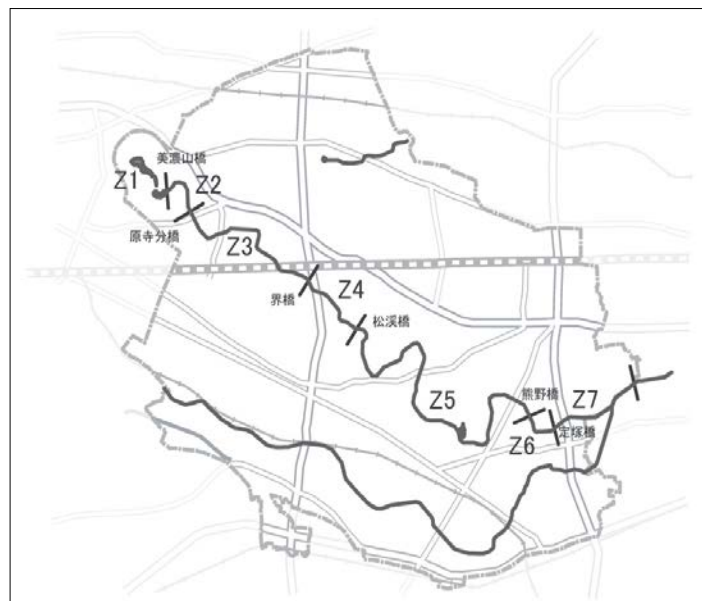


図 III-20 善福寺川の区間区分

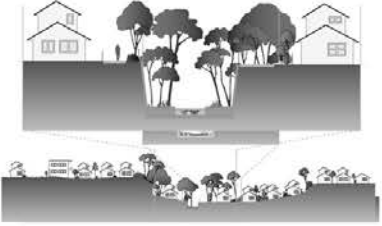

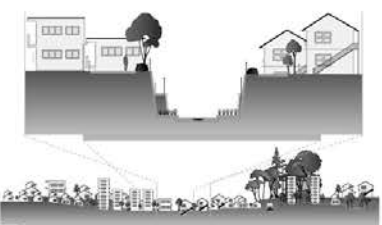

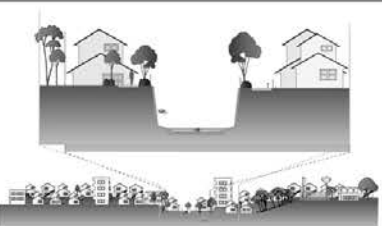

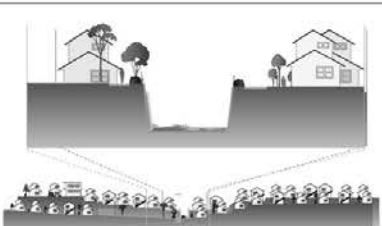

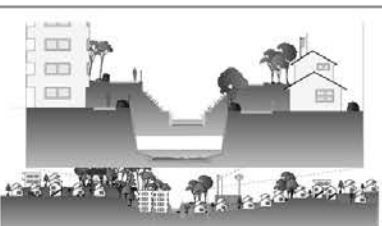

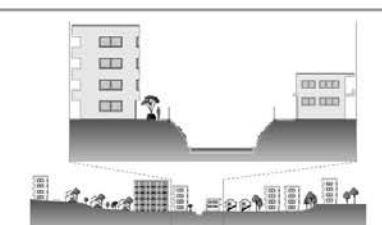

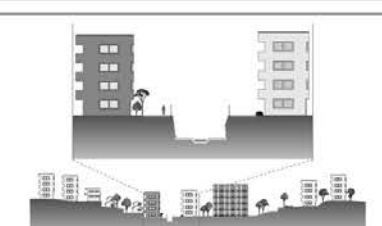

<p>Z1</p> 		<ul style="list-style-type: none"> <li>・善福寺公園の善福寺池の周辺で、兩岸とも高木を中心とした緑が多くなっている。</li> <li>・河川内にも湿生植物が多く生えている。</li> <li>・河川の周辺は、庭のある住宅などになっている。</li> </ul>
<p>Z2</p> 		<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川内には、湿生植物が多く生えている。</li> <li>・側道には、緑はほとんどない。</li> <li>・河川の周辺は、小中学校や住宅などになっている。</li> </ul>
<p>Z3</p> 		<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川内には、ところどころに湿生植物や水草が見られる。</li> <li>・側道には、緑はほとんどない。</li> <li>・河川の周辺は、緑のある団地や戸建て住宅などがある。</li> </ul>
<p>Z4</p> 		<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川が湾曲して砂州や淵が形成され、湿生植物が多く見られる。</li> <li>・側道は場所によって並木がある。</li> <li>・河川の周辺は、団地、公園、庭のある住宅などになっている。</li> </ul>
<p>Z5</p> 		<ul style="list-style-type: none"> <li>・善福寺川緑地や和田堀公園などの広い緑地がある区域である。</li> <li>・側道にも樹木が多く植栽されている。</li> <li>・河川内には、水草が多く生えている。</li> <li>・石積みの護岸は、傾斜がほかよりも緩やかで草が生えている。</li> </ul>
<p>Z6</p> 		<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川内は底がコンクリートで覆われて植物がほとんど見られないが、石積みの護岸には草が生えている。</li> <li>・河川の周辺は、団地や庭のある住宅などになっている。</li> </ul>
<p>Z7</p> 		<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川の幅が狭く、河川内は底がコンクリートで覆われているが、ところどころ植物が生えることができる穴のある構造になっている。</li> <li>・河川内には湿生植物などが少し生えている。</li> <li>・河川の周辺には、団地などの大きな建物が目立つ。</li> </ul>

図 III-21 善福寺川の区間ごとの特徴表

## 2. 現地調査の結果

### (1) 出現種とその分布

#### 1) 出現種の状況

植物相調査の結果、善福寺川において、119科 389種が確認された（表 III-39）。

確認種を、在来種、国内外来種、国外外来種に分類すると、在来種が240種で約62%であり、次いで国外外来種は133種で約34%、国内外来種は16種の約4%であった（図 III-22）。

また、植栽、逸出を区分した（図 III-23）。植栽種は人為的に植栽された種で、河川沿いや植栽升などに明らかに植栽されている種とした。逸出種は植栽・栽培（家庭観賞用含む）された植物のうち、植栽箇所以外での生育が確認された種とした。その結果、植栽種は64種、逸出種は53種であった。

表 III-39 確認種の分類群別内訳

分類群		科数	種数	
シダ植物		12	22	
種子植物	裸子植物	4	8	
	被子植物	-	6	10
		単子葉類	18	85
		真正双子葉類	6	11
		バラ上類	34	105
	キク上類	39	148	
合計		119	389	

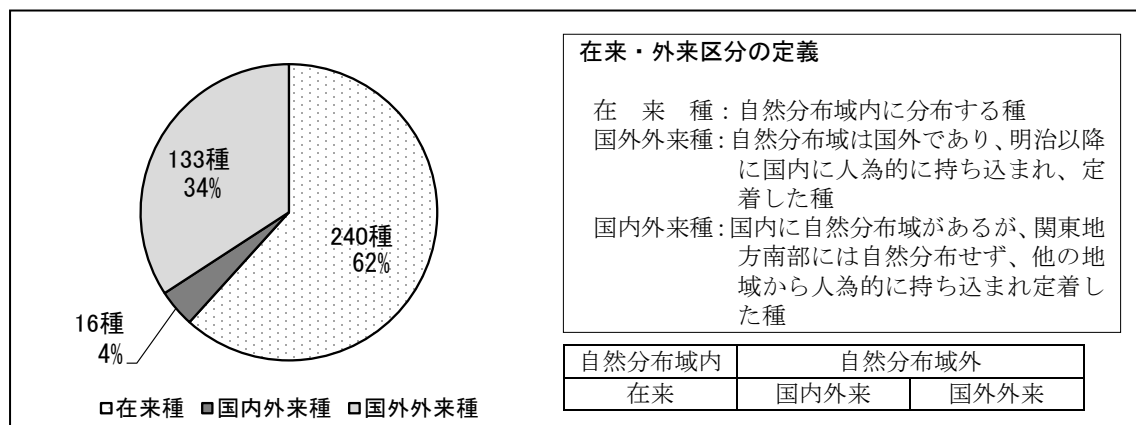


図 III-22 在来・外来区分の構成

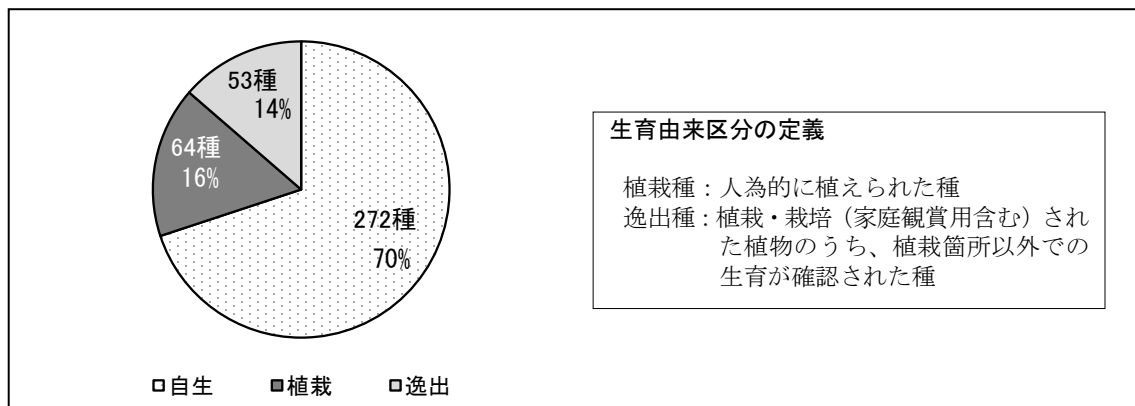


図 III-23 生育由来区分の構成

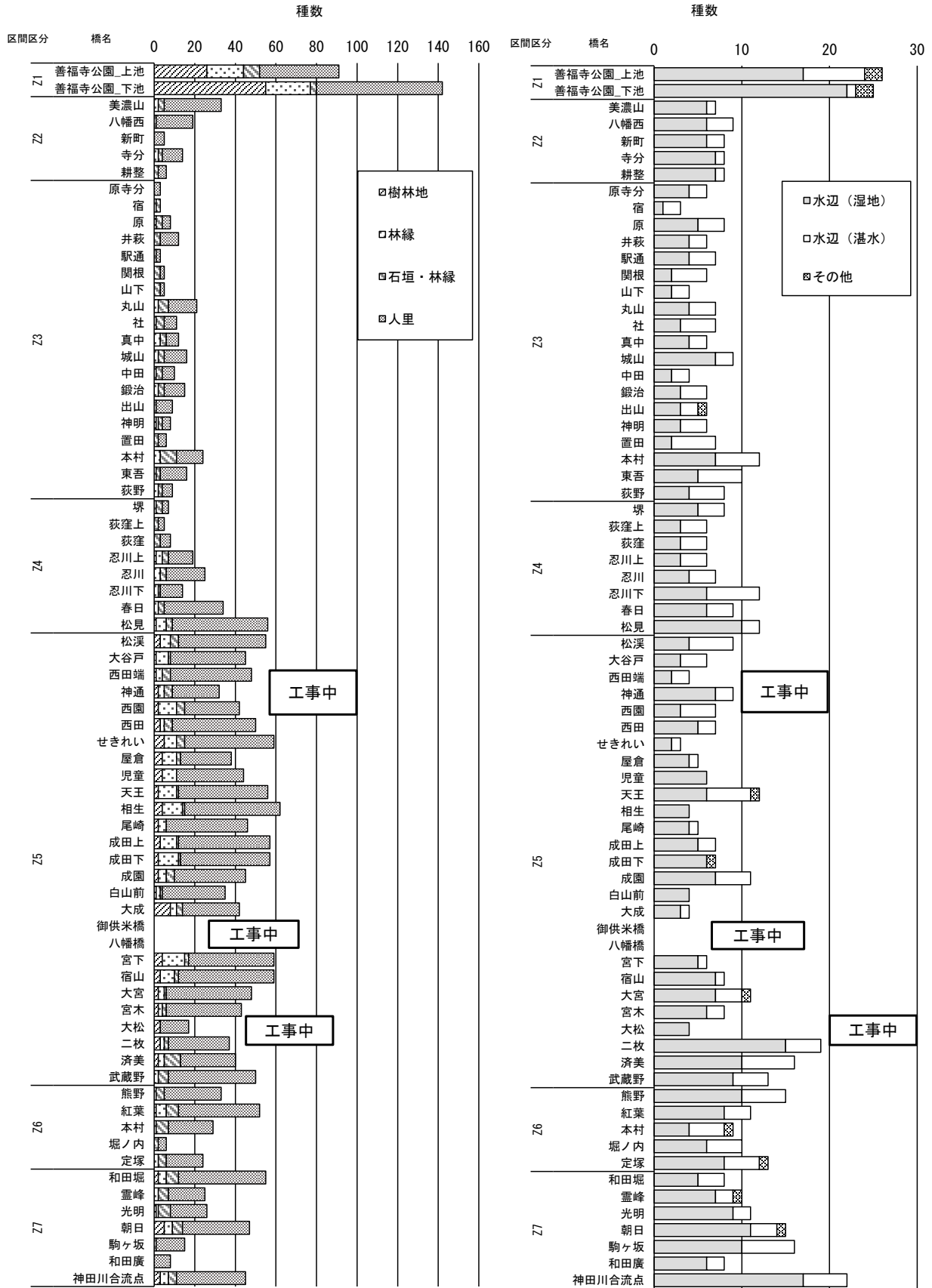


## 2) 植物種の分布状況

各河川の植物相の橋間ごとに、確認された種を主に生育する環境に区分（表 III-40）し、その生育環境区分ごとに出現した種類数を橋間ごとに示した（図 III-24）。生育環境の区分は、表 III-40 に示す7つに区分した。

表 III-40 生育環境区分とその環境条件

主な生育環境区分		生育環境	種数	種名
樹林地		照葉樹林や夏緑広葉樹二次林に生育する種	69種	ヒノキ, ヌマスギ, タチラクウショウ, コブシ, シロダモ, ヤブラン, ジャノヒゲ, シュロ, ヒカゲスゲ, アキニレ, ケヤキ, ムクノキ, エノキ, イヌビワ, クリ, コナラ, イロハモミジ, シンミズヒキ, ミズキ, ヒサカキ, マンリョウ, エゴノキ, アオキ, トウネズミモチ, ヤツデ, 他
林縁		林縁に生育する種	35種	イヌワラビ, サネカズラ, ドクダミ, ヤマノイモ, ヤブミョウガ, ケチヂミザサ, アズマネザサ, クサノオウ, ノブドウ, ヤブカラシ, ヤブマメ, クズ, フジ, ヤマグル, ノイバラ, ナワシロイチゴ, カラスウリ, キカラスウリ, アカメガシワ, ミズヒキ, ウツギ, キウイフルーツ, クコ, スイカズラ, 他
石垣・林縁		民家や法面の石垣等に生育する種、林縁や樹林内にもみられる種	19種	イヌカタヒバ, ホウライシダ, オオバノイノモトソウ, イノモトソウ, コバノヒノキシダ, トラノオシダ, ナガバヤブソテツ, オニヤブソテツ, ヤブソテツ, シノブ, ノキシノブ（広義）, オカタイトゴメ, オノマンネングサ, メキシコマンネングサ, ツルマンネングサ, ツタ, ヒメツルソバ, ツタバウンラン, トラノオシダ
人里（草地・路傍）		刈り取り草地や畑・路傍に生育する種	197種	ツユクサ, メヒシバ, オヒシバ, カモジグサ, シマスズメノヒエ, アキノエノコログサ, エノコログサ, セイバンモロコシ, カタバミ, オッタチカタバミ, エノキグサ, ユウゲショウ, タネツケバナ, イヌガラシ, イヌタデ, ナガバギシギシ, ギシギシ, ウシハコベ, ヒナタイノコヅチ, トマト, テリミノイヌホオズキ, イヌホオズキ, ヨモギ, コセンダングサ, ヒメジョオン, ヒメムカシヨモギ, ハキダメギク, セイタカアワダチソウ, ノゲシ, セイヨウタンポポ, 他
水辺	湿地	水田や畦畔、湿地などの水辺に生育する種	48種	ハンゲショウ, セキショウ, イグサ, テキリスゲ, メリケンガヤツリ, マツバイ, コブナグサ, ジュズダマ, イヌビエ, タイヌビエ, スカキビ, オオクサキビ, シダレヤナギ, マルバヤナギ, カワヤナギ, タチヤナギ, オランダガラシ, オオイヌタデ, オオカワヂシャ, カワヂシャ, アメリカアゼナ, アゼナ, アメリカセンダングサ, アメリカカタサブrou, タカサブrou, ホウキギク, セリ, 他
	湛水	池沼や河川の水際または水中に生育する種	17種	スイレン, ナガバオモダカ, オオカナダモ, コカナダモ, アイノコイトモ, カキツバタ, キショウブ, ホテイアオイ, ナガエミクリ, ヒメガマ, コガマ, クサヨシ, ヨシ, マコモ, オオフサモ, アメリカミズユキノシタ, ホテイアオイ
その他		上記の生育環境区分に該当しない種	4種	ウワバミソウ, シモツケ, ユキヤナギ, サツキ



※橋名は、各区間の上流側の橋を示す。

図 III-24 区間ごとの植物の出現種数

橋区間ごとの植物の出現種数を、表 III-40 に示す生育環境区別にみると、善福寺川の調査区域の中で Z1 の善福寺公園内（上池と下池）で確認種数が最も多く、また樹林地や林縁で見られる種が多く確認された（図 III-24）。これは、Z1 の善福寺公園内には樹林があり、樹林内に水路が流れており、多様な環境があるためと考えられる（写真 III-12）。

次いで、確認種数が多かったのは Z5 で、樹林地や林縁で見られる種が Z1 以外の他の区間よりも多く確認された。これは、Z5 では和田堀公園の樹林地に隣接しているため、隣接する樹林由来の植物種の進入定着が多いことによるものと考えられる（写真 III-12）。

また、善福寺川の調査区域では人里に見られる種が多く確認されている。住宅地に隣接していることや、護岸の傾斜が緩やかな区間があることが、多くの種が生育出来る環境であると考えられる（写真 III-12）。

水辺で確認される植物は、全ての調査区域で確認されている。これは、河床の底質が砂泥であることや水路内に砂州がみられ、水路内に多様な環境が形成されているためと考えられる（写真 III-12）。

こうした地域別の植物の出現傾向と環境との対応は、過年度調査でも同様に確認されており、大きな変化は見られなかった。



樹林内の水路  
(Z1 善福寺公園 下池)



樹林と隣接した護岸  
(Z5 宿山橋)



緩傾斜護岸  
(Z5 成田上橋)



河床に生育する水辺植物  
(Z3 原橋)

写真 III-12 河川環境と植物の出現傾向

## (2) 重要種・外来種

善福寺川で確認された重要な種を表 III-41 に示す。善福寺川の河川区域全体で9科9種の重要種が確認された。また、外来種は149種確認されているが、このうち留意すべき外来種が37種確認され特定外来生物2種と総合対策外来種34種（うち2種は特定外来生物と重複）、産業管理外来種3種が確認された（表 III-42）。

なお、ウマノズクサ（東京都RDB：VU）、トサミズキ（環境省RL：NT）、カリガネソウ（東京都RDB：EW）の3種については、重要種に該当するものの植栽柵に植栽されていたため、重要種から除外した。

表 III-41 善福寺川で確認された植物の重要種

No.	科名	種名	学名	重要種選定基準	
				環境省 RL	東京都 RDB
1	イワヒバ科	イヌカタヒバ	<i>Selaginella moellendorffii</i>	VU	
2	ドクダミ科	ハンゲショウ	<i>Saururus chinensis</i>		CR
3	アヤメ科	カキツバタ	<i>Iris laevigata</i>	NT	EN
4	ガマ科	ナガエミクリ	<i>Sparganium japonicum</i>	NT	NT
5	イネ科	マコモ	<i>Zizania latifolia</i>		NT
6	カバノキ科	ハンノキ	<i>Alnus japonica</i>		VU
7	タデ科	シロバナサクラタデ	<i>Persicaria japonica var. japonica</i>		EN
8	オオバコ科	カワヂシャ	<i>Veronica undulata</i>	NT	
9	ミツガシワ科	ミツガシワ	<i>Menyanthes trifoliata</i>		CR
合計	9科		9種	4種	7種

\* 重要種の選定基準は以下に示すとおりとした。

□天然記念物：「文化財保護法（昭和25年 法律第214号）」で記載された種。

該当種なし

□種の保存法：「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律施行令（平成5年政令第17号 最終改正：平成31年政令第6号 環境省）」で指定された種。

該当種なし

□環境省RL：「環境省レッドリスト2020の公表について（令和2年3月27日 環境省）」で記載された種。

・VU：絶滅危惧Ⅱ類 ・NT：準絶滅危惧

□東京都RDB：「東京都の保護上重要な野生生物種（本土部）解説版（平成26年3月 東京都）」で記載された種。

・CR：絶滅危惧ⅠA類 ・EN：絶滅危惧ⅠB類 ・VU：絶滅危惧Ⅱ類 ・NT：準絶滅危惧



イヌカタヒバ生育状況



ハンゲショウ生育状況



カキツバタ生育状況



ナガエミクリ生育状況



マコモ生育状況



シロバナサクラタデ生育状況



カワヂシャ生育状況



ミツガシワ生育状況

写真 III-13 確認された植物の重要種の生育状況

表 III-42 善福寺川で確認された植物の留意すべき外来種

No.	科名	種名	学名	外来種選定基準	
				特定外来	被害防止
1	オモダカ科	ナガバオモダカ	<i>Sagittaria graminea</i>		総合(重点)
2	トチカガミ科	オオカナダモ	<i>Egeria densa</i>		総合(重点)
3		コカナダモ	<i>Elodea nuttallii</i>		総合(重点)
4	アヤメ科	キショウブ	<i>Iris pseudacorus</i>		総合(重点)
5	ヒガンバナ科	ハナニラ	<i>Ipheion uniflorum</i>		総合(その他)
6	ミズアオイ科	ホテイアオイ	<i>Eichhornia crassipes</i>		総合(重点)
7	カヤツリグサ科	メリケンガヤツリ	<i>Cyperus eragrostis</i>		総合(重点)
8	イネ科	メリケンカルカヤ	<i>Andropogon virginicus</i>		総合(その他)
9		オオクサキビ	<i>Panicum dichotomiflorum</i>		総合(その他)
10		シマスズメノヒエ	<i>Paspalum dilatatum</i>		総合(その他)
11		オニウシノケグサ	<i>Schedonorus phoenix</i>		産業
12		セイバンモロコシ	<i>Sorghum propinquum</i>		総合(その他)
13	アリノトウグサ科	オオフサモ	<i>Myriophyllum aquaticum</i>	特定	総合(緊急)
14	マメ科	ハリエンジュ	<i>Robinia pseudoacacia</i>		産業
15	バラ科	ヒマラヤピラカンサ	<i>Pyracantha crenulata</i>		総合(その他)
16	アカバナ科	アメリカミズユキノシタ	<i>Ludwigia repens</i>		総合(重点)
17	アオイ科	フヨウ	<i>Hibiscus mutabilis</i>		総合(その他)
18	アブラナ科	オランダガラシ	<i>Nasturtium officinale</i>		総合(重点)
19	タデ科	ヒメツルソバ	<i>Persicaria capitata</i>		総合(その他)
20		ナガバギシギシ	<i>Rumex crispus</i>		総合(その他)
21		エゾノギシギシ	<i>Rumex obtusifolius</i>		総合(その他)
22	マタタビ科	キウイフルーツ	<i>Actinidia deliciosa</i>		産業
23	ヒルガオ科	アメリカネナシカズラ	<i>Cuscuta campestris</i>		総合(その他)
24		アメリカアサガオ	<i>Ipomoea hederacea</i>		総合(重点)
25		マルバアメリカアサガオ	<i>Ipomoea hederacea</i> var. <i>integriuscula</i>		総合(重点)
26		マルバアサガオ	<i>Ipomoea purpurea</i>		総合(重点)
27		ホシアサガオ	<i>Ipomoea triloba</i>		総合(その他)
28	モクセイ科	トウネズミモチ	<i>Ligustrum lucidum</i>		総合(重点)
29	オオバコ科	オオカワヂシャ	<i>Veronica anagallis-aquatica</i>	特定	総合(緊急)
30	ハエドクソウ科	ハビコリハコベ	<i>Glossostigma elatinoides</i>		総合(重点)
31	クマツヅラ科	ダキバアレチハナガサ	<i>Verbena incompta</i>		総合(その他)
32	キク科	オオブタクサ	<i>Ambrosia trifida</i>		総合(重点)
33		アメリカセンダングサ	<i>Bidens frondosa</i>		総合(その他)
34		ヒメジョオン	<i>Erigeron annuus</i>		総合(その他)
35		ペラペラヨメナ	<i>Erigeron karvinskianus</i>		総合(その他)
36		セイタカアワダチソウ	<i>Solidago altissima</i>		総合(重点)
37		セイヨウタンポポ	<i>Taraxacum officinale</i>		総合(重点)
合計	21科		37種	2種	37種

\* 外来種の選定基準は以下に示すとおりとした。

□特定外来：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律施行令（平成17年政令第169号 最終改正：令和2年政令第281号）」で指定された種。

・特定：特定外来生物

□被害防止：「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（平成27年3月26日 環境省）」で記載された種。

・総合(重点)：重点対策外来種 ・総合(緊急)：緊急対策外来種 ・総合(その他)：その他の総合対策外来種

・産業：適切な管理が必要な産業上重要な外来種



ナガバオモダカ生育状況  
善福寺川(Z3 駅通橋)



オオカナダモ生育状況  
善福寺川(Z6 熊野橋付近)



コカナダモ生育状況  
善福寺川(Z5 成園橋付近)



オオフサモ生育状況  
善福寺川(Z5 二枚橋付近)



ハリエンジュ生育状況  
善福寺川(Z4 松見橋)



オオカワヂシャ生育状況  
善福寺川(Z5 成田下橋付近)

写真 III-14 確認された植物の外来種の生育状況

# IV調査のまとめ

## 1. 河川流況と水質

妙正寺川、善福寺川、神田川では、河川周辺の市街地化により湧水が減少し、昭和後期まで水質汚濁が進んでいたものの、近年は出水時を除き良好な水質が保全されている。

令和元年度の水質調査結果をみると、浮遊物質量（SS）および溶存酸素量（DO）の値は3河川とも良好であった。善福寺川上流（井荻橋）や神田川中流（乙女橋）では他の地点より生物化学的酸素要求量（BOD）が低い値を維持しており、生物がよりすみやすい水質となっており、継続して調査を続けることが大切であると考えられる。

一方、妙正寺川（松下橋）は、一時的にBODが高い値を示す頻度が高い。さらに松下橋は、コンクリート三面護岸で流路幅が狭く水深が浅いため水温が上昇しやすい傾向にある。また、水生生物の生息場となる水草や水際植生はみられず、底生動物は石等に固着して生活する貝類が優占し、魚類は種数・個体数ともに少なかった。現地調査の結果から、妙正寺川は流量が少ないことによって水質や河川環境が安定せず、水生生物にとっては厳しい環境であると考えられる。

妙正寺川においては、安定的な流量の確保と維持が難しいことから、河道内の環境の回復も難しく、まずは流水が枯渇しないよう留意することが重要と考えられる。

## 2. 河川生物調査

### (1) 底生動物

善福寺川および神田川における現地調査の結果をみると、底生動物は、善福寺川の上流（Z-1、Z-2、Z-4）や下流（Z-9）では、ミミズ類やユスリカ類といった砂泥に潜って生活する種が優占しており、シマイシビルやミズムシ（甲）、コカゲロウ類などが優占した中流（Z-6、Z-7）に比べて河床に土砂が堆積しやすい環境であることが示唆された。一方、神田川ではアメリカツノウズムシやカワリヌマエビ属といった外来種が優占しており、外来種の動向に留意する必要があると考えられた。

### (2) 魚類

水際植生が豊富な上池と下池の間（Z-1）、上流側に抽水植物が繁茂している寺分橋（Z-2）、下流側に草本植生が繁茂する中州が形成されている蔵下橋（K-4）で個体数が多かった。また、種数が多く確認された地点は、善福寺川の寺分橋（Z-2）では抽水植物が繁茂しており、神田川の5地点では水際の植生が豊富であることや、草本植生が繁茂する中州や寄り洲が存在することがその要因と考えられた。

河道内や水際に植生が生育していると水勢抑制効果によって流速が緩やかな場所が創出され、その陰影効果によって、底生動物や魚類が入り込んで休んだり隠れたりする休息場が創出される。

### (3) 付着藻類・水草

妙正寺川、善福寺川、神田川の3河川はいずれも湧水が水源となっていることが特徴であり、付着藻類では湧水由来のニホンカワモズク、水草では抽水植物のナガエミクリといった貴重な重要種が確認された。

ナガエミクリは、河道底部に設置されている円形の地下水（湧水）の水抜き枘や捨て石によって河床が安定する箇所を確認されている。ナガエミクリ等の抽水植物は、出水の影響を受けやすいが、安定した河床により、水位・流速が急上昇する特徴の都市河川の出水でも生育できていると考えられた。



#### (4) 河川景観

調査中の河川内には、ビニール、ビン、カン等のゴミが散見され、護岸の洪水痕にはトイレットペーパーもみられた。これらは合流式下水道から流れ込んでいるものと考えられるが、人為的要因と考えられる外来種の増加も考慮し、区民の環境保全に対する意識のさらなる向上も必要であると考えられた。

### 3. まとめ

杉並区の河川は、大雨の際に近隣住民の安全確保等のため、多くの場所でコンクリート護岸等の河川構造となっている。そのような状況下でも、一部で石積みの穏やかな斜面に植物が育ち、人の目を楽しませるところもあり、川沿いには善福寺川緑地や和田堀公園なども整備されている。今回の調査からも生物相が豊かな地点は多く存在することが報告されていることから、現状環境下での対応例を中心に以下にまとめる。

- ・河道内の水抜き枡等が、植物の繁茂と底生動物・魚のすみかとなり、自然環境の保持に寄与していることから、既存の設備等の活用も環境保全に有効であると考えられる。
- ・湧水の保全により、湧水由来の生物の生息・生育環境を保持することが大切である。
- ・区民の環境保全の意識を高めるため、本調査をはじめとする環境調査の成果を環境学習等へ活用することが大切である。具体的には、区公式ホームページへの掲載、報告書概要版の配布、ゴミのポイ捨て禁止など様々な啓発看板の設置、小中学校への出前講座等が考えられる。
- ・遅野井川親水施設のような施設は、区民が川に親しみやすい環境づくりに大きく寄与している。
- ・地元住民や NPO 等と区が連携する植栽管理の実施等により、区民が河川の環境保全の関心を高めることも大切である。
- ・河川環境の記録にとどまらず、今後も本調査のような定期的な調査を継続的に実施していくことが大切であると考えられる。



写真 IV-1 水抜き枡（宿橋から下流を望む）



# 資料編

- ◆ 資料 善福寺川植物相調査確認種目録



善福寺川植物相調査確認種目録(1)

No.	科名	種名	学名	生育環境	在来外来	生育由来
1	イワヒバ科	イヌカタヒバ	<i>Selaginella moellendorffii</i>	石垣・林縁	国内外来	逸出
2	トクサ科	スギナ	<i>Equisetum arvense</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
3	ゼンマイ科	ゼンマイ	<i>Osmunda japonica</i>	樹林地	在来	自生
4	カニクサ科	カニクサ	<i>Lygodium japonicum</i> var. <i>japonicum</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
5	コバノイシカグマ科	コバノイシカグマ	<i>Dennstaedtia scabra</i>	樹林地	在来	自生
6		フモトシダ	<i>Microlepia marginata</i>	樹林地	在来	自生
7	イノモトソウ科	ホウライシダ	<i>Adiantum capillus-veneris</i>	石垣・林縁	国内外来	逸出
8		オオバノイノモトソウ	<i>Pteris cretica</i>	石垣・林縁	在来	自生
9		イノモトソウ	<i>Pteris multifida</i>	石垣・林縁	在来	自生
10	チャセンシダ科	コバノヒノキシダ	<i>Asplenium anogrammoides</i>	石垣・林縁	在来	自生
11		トラノオシダ	<i>Asplenium incisum</i>	石垣・林縁	在来	自生
12	ヒメシダ科	ミドリヒメワラビ	<i>Macrothelypteris viridifrons</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
13		ゲジゲジシダ	<i>Phegopteris decursivopinnata</i>	樹林地	在来	自生
14		ヒメシダ	<i>Thelypteris palustris</i>	水辺(湿地)	在来	自生
15	メシダ科	イヌワラビ	<i>Anisocampium niponicum</i>	林縁	在来	自生
16	オシダ科	リョウメンシダ	<i>Arachniodes standishii</i>	樹林地	在来	自生
17		ナガバヤブソテツ	<i>Cyrtomium devexiscapulae</i>	石垣・林縁	在来	自生
18		オニヤブソテツ	<i>Cyrtomium falcatum</i>	石垣・林縁	在来	自生
19		ヤブソテツ	<i>Cyrtomium fortunei</i> var. <i>fortunei</i>	石垣・林縁	在来	自生
20		ベニシダ	<i>Dryopteris erythrosora</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
21	シノブ科	シノブ	<i>Davallia mariesii</i>	石垣・林縁	在来	逸出
22	ウラボシ科	ノキシノブ(広義)	<i>Lepisorus thunbergianus</i>	石垣・林縁	在来	自生
23	マツ科	アカマツ	<i>Pinus densiflora</i>	樹林地	在来	植栽
24		クロマツ	<i>Pinus thunbergii</i>	樹林地	在来	植栽
25	マキ科	ナギ	<i>Nageia nagi</i>	樹林地	国内外来	植栽
26	ヒノキ科	ヒノキ	<i>Chamaecyparis obtusa</i>	樹林地	在来	植栽
27		サワラ	<i>Chamaecyparis pisifera</i>	樹林地	在来	植栽
28		ヌマスギ	<i>Taxodium distichum</i>	樹林地	国外外来	植栽
29		タチラクウショウ	<i>Taxodium distichum</i> var. <i>imbricatum</i>	樹林地	国外外来	植栽
30	イチイ科	キャラボク	<i>Taxus cuspidata</i> 'Nana'	樹林地	国内外来	植栽
31	スイレン科	スイレン	<i>Nymphaea</i> cvs.	水辺(湛水)	国外外来	植栽
32	マツブサ科	サネカズラ	<i>Kadsura japonica</i>	林縁	在来	自生
33	ドクダミ科	ドクダミ	<i>Houttuynia cordata</i>	林縁	在来	自生
34		ハンゲショウ	<i>Saururus chinensis</i>	水辺(湿地)	在来	植栽
35	ウマノスズクサ科	ウマノスズクサ	<i>Aristolochia debilis</i>	人里・林縁	在来	植栽
36	モクレン科	ユリノキ	<i>Liriodendron tulipifera</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	植栽
37		カラタネオガタマ	<i>Magnolia figo</i>	樹林地	国外外来	植栽
38		コブシ	<i>Magnolia kobus</i>	樹林地	在来	植栽
39	ロウバイ科	ロウバイ	<i>Chimonanthus praecox</i>	樹林地	国外外来	植栽
40	クスノキ科	クスノキ	<i>Cinnamomum camphora</i>	樹林地	国外外来	植栽
41		シロダモ	<i>Neolitsea sericea</i> var. <i>sericea</i>	樹林地	在来	自生
42	ショウブ科	セキショウ	<i>Acorus gramineus</i> var. <i>gramineus</i>	水辺(湿地)	在来	自生
43	サトイモ科	カラスビシャク	<i>Pinellia ternata</i>	人里(路傍)・林縁	在来	自生
44	オモダカ科	ナガバオモダカ	<i>Sagittaria graminea</i>	水辺(湛水)	国外外来	自生

善福寺川植物相調査確認種目録(2)

No.	科名	種名	学名	生育環境	在来外来	生育由来
45	トチカガミ科	オオカナダモ	<i>Egeria densa</i>	水辺(湛水)	国外外来	自生
46		コカナダモ	<i>Elodea nuttallii</i>	水辺(湛水)	国外外来	自生
47	ヒルムシロ科	アイノコイトモ	<i>Potamogeton x orientalis</i>	水辺(湛水)	在来	自生
48	ヤマノイモ科	ヤマノイモ	<i>Dioscorea japonica</i>	林縁	在来	自生
49		ナガイモ	<i>Dioscorea polystachya</i>	人里・林縁	国内外来	逸出
50	イヌサフラン科	ハウチャクソウ	<i>Disporum sessile</i>	樹林地	在来	自生
51	アヤメ科	カキツバタ	<i>Iris laevigata</i>	水辺(湛水)	在来	逸出
52		キショウブ	<i>Iris pseudacorus</i>	水辺(湛水)	国外外来	逸出
53	ヒガンバナ科	ニラ	<i>Allium tuberosum</i>	人里(草地・路傍)	在来	逸出
54		ハナニラ	<i>Ipheion uniflorum</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
55		スノーフレーク	<i>Leucojum aestivum</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
56		ヒガンバナ	<i>Lycoris radiata</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	植栽
57	クサスギカズラ科	ヤブラン	<i>Liriope muscari</i>	樹林地	在来	自生
58		ムスカリ	<i>Muscari neglectum</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
59		ジャノヒゲ	<i>Ophiopogon japonicus</i>	樹林地	在来	植栽
60		ナガバジャノヒゲ	<i>Ophiopogon japonicus</i> var. <i>umbrosus</i>	樹林地	在来	自生
61	ヤシ科	シュロ	<i>Trachycarpus fortunei</i>	樹林地	国外外来	逸出
62	ツユクサ科	ツユクサ	<i>Commelina communis</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
63		ヤブミョウガ	<i>Pollia japonica</i>	林縁	在来	自生
64		ムラサキツユクサ	<i>Tradescantia ohimensis</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
65	ミズアオイ科	ホテイアオイ	<i>Eichhornia crassipes</i>	水辺(湛水)	国外外来	逸出
66		コナギ	<i>Monochoria vaginalis</i>	水辺(湿地)	在来	自生
67	ショウガ科	ハナミョウガ	<i>Alpinia japonica</i>	樹林地	在来	自生
68	ガマ科	ナガエミクリ	<i>Sparganium japonicum</i>	水辺(湛水)	在来	自生
69		ヒメガマ	<i>Typha domingensis</i>	水辺(湛水)	在来	自生
70		コガマ	<i>Typha orientalis</i>	水辺(湛水)	在来	自生
71	イグサ科	イグサ	<i>Juncus decipiens</i>	水辺(湿地)	在来	自生
72		クサイ	<i>Juncus tenuis</i>	水辺(湿地)	在来	自生
73	カヤツリグサ科	シラスゲ	<i>Carex alopecuroides</i> var. <i>chlorostachya</i>	水辺(湿地)	在来	自生
74		メアオスゲ	<i>Carex candolleana</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
75		テキリスゲ	<i>Carex kiotensis</i>	水辺(湿地)	在来	自生
76		ヒカゲスゲ	<i>Carex lanceolata</i>	樹林地	在来	自生
77		アオスゲ	<i>Carex leucochlora</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
78		チャガヤツリ	<i>Cyperus amuricus</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
79		ヒメクグ	<i>Cyperus brevifolius</i> var. <i>leiolepis</i>	人里・水辺(湿地)	在来	自生
80		タマガヤツリ	<i>Cyperus difformis</i>	水辺(湿地)	在来	自生
81		メリケンガヤツリ	<i>Cyperus eragrostis</i>	水辺(湿地)	国外外来	自生
82		コゴメガヤツリ	<i>Cyperus iria</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
83		カヤツリグサ	<i>Cyperus microiria</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
84		マツバイ	<i>Eleocharis acicularis</i> var. <i>longiseta</i>	水辺(湿地)	在来	自生
85		カンガレイ	<i>Schoenoplectiella</i> <i>triangulata</i>	水辺(湿地)	在来	自生
86	イネ科	ヌカボ	<i>Agrostis clavata</i> var. <i>nukabo</i>	水辺(湿地)	在来	自生
87		メリケンカルカヤ	<i>Andropogon virginicus</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
88		コブナグサ	<i>Arthraxon hispidus</i>	水辺(湿地)	在来	自生

善福寺川植物相調査確認種目録(3)

No.	科名	種名	学名	生育環境	在来外来	生育由来
89	(イネ科)	トダシバ	<i>Arundinella hirta</i>	水辺(湿地)	在来	自生
90		イヌムギ	<i>Bromus catharticus</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
91		キツネガヤ	<i>Bromus remotiflorus</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
92		ジュズダマ	<i>Coix lacryma-jobi</i>	水辺(湿地)	在来	植栽
93		メヒシバ	<i>Digitaria ciliaris</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
94		アキメヒシバ	<i>Digitaria violascens</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
95		イヌビエ	<i>Echinochloa crus-galli</i>	水辺(湿地)	在来	自生
96		タイヌビエ	<i>Echinochloa oryzicola</i>	水辺(湿地)	在来	自生
97		オヒシバ	<i>Eleusine indica</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
98		カモジグサ	<i>Elymus tsukushiensis</i> var. <i>transiens</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
99		カゼクサ	<i>Eragrostis ferruginea</i>	水辺(湿地)	在来	自生
100		ニワホコリ	<i>Eragrostis multicaulis</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
101		チゴザサ	<i>Isachne globosa</i>	水辺(湿地)	在来	自生
102		ササガヤ	<i>Leptatherum japonicum</i>	人里(草地・路傍)・水辺(湿地)	在来	自生
103		アシボソ	<i>Microstegium vimineum</i>	人里(草地・路傍)・水辺(湿地)	在来	自生
104		オギ	<i>Miscanthus sacchariflorus</i>	水辺(湿地)	在来	自生
105		ススキ	<i>Miscanthus sinensis</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
106		ケチヂミザサ	<i>Oplismenus undulatifolius</i> var. <i>undulatifolius</i>	林縁	在来	自生
107		ヌカキビ	<i>Panicum bisulcatum</i>	水辺(湿地)	在来	自生
108		オオクサキビ	<i>Panicum dichotomiflorum</i>	水辺(湿地)	国外外来	自生
109		シマスズメノヒエ	<i>Paspalum dilatatum</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
110		チカラシバ	<i>Pennisetum alopecuroides</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
111		アオチカラシバ	<i>Pennisetum alopecuroides</i> f. <i>viridescens</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
112		クサヨシ	<i>Phalaris arundinacea</i>	水辺(湛水)	在来	自生
113		ヨシ	<i>Phragmites australis</i>	水辺(湛水)	在来	自生
114		ツルヨシ	<i>Phragmites japonica</i>	水辺(湿地)	在来	自生
115	アズマネザサ	<i>Pleiolobus chino</i>	林縁	在来	自生	
116	ツルスズメノカタビラ	<i>Poa annua</i> var. <i>reptans</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生	
117	ヒエガエリ	<i>Polypogon fugax</i>	水辺(湿地)	在来	自生	
118	ミヤコザサ	<i>Sasa nipponica</i>	樹林地	在来	植栽	
119	オニウシノケグサ	<i>Schedonorus phoenix</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生	
120	アキノエノコログサ	<i>Setaria faberi</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生	
121	キンエノコロ	<i>Setaria pumilla</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生	
122	エノコログサ	<i>Setaria viridis</i> var. <i>minor</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生	
123	セイバンモロコシ	<i>Sorghum propinquum</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生	
124	ネズミノオ	<i>Sporobolus fertilis</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生	
125	マコモ	<i>Zizania latifolia</i>	水辺(湛水)	在来	自生	
126	シバ	<i>Zoysia japonica</i>	人里(草地・路傍)	在来	植栽	
127	ケシ科	クサノオウ	<i>Chelidonium majus</i> ssp. <i>asiaticum</i>	林縁	在来	自生
128		タケニグサ	<i>Macleaya cordata</i>	林縁	在来	自生
129	アケビ科	アケビ	<i>Akebia quinata</i>	樹林地・林縁	在来	自生
130		ミツバアケビ	<i>Akebia trifoliata</i> ssp. <i>trifoliata</i>	樹林地・林縁	在来	自生
131	ツヅラフジ科	アオツヅラフジ	<i>Cocculus trilobus</i>	林縁	在来	自生
132	メギ科	ナンテン	<i>Nandina domestica</i>	樹林地	在来	植栽

善福寺川植物相調査確認種目録(4)

No.	科名	種名	学名	生育環境	在来外来	生育由来
133	キンポウゲ科	コボタンヅル	<i>Clematis apiifolia</i> var. <i>bitermata</i>	林縁	在来	自生
134		センニンソウ	<i>Clematis terniflora</i>	林縁	在来	自生
135		セリバヒエンソウ	<i>Delphinium anthriscifolium</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
136		アキカラマツ	<i>Thalictrum minus</i> var. <i>hypoleucum</i>	人里(草地・路傍)・樹林地	在来	自生
137	マンサク科	トサミズキ	<i>Corylopsis spicata</i>	樹林地	国内外来	植栽
138	カツラ科	カツラ	<i>Cercidiphyllum japonicum</i>	樹林地	在来	逸出
139	ユズリハ科	ユズリハ	<i>Daphniphyllum macropodum</i> var. <i>macropodum</i>	樹林地	在来	自生
140	ベンケイソウ科	リュウキュウベンケイ属	<i>Kalanchoe</i> sp.	人里(草地・路傍)	国外外来	植栽
141		コモチマンネングサ	<i>Sedum bulbiferum</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
142		オカタイトゴメ	<i>Sedum japonicum</i> ssp. <i>oryzifolium</i> var. <i>pumilum</i>	石垣・林縁	国外外来	自生
143		オノマンネングサ	<i>Sedum lineare</i>	石垣・林縁	在来	自生
144		マルバマンネングサ	<i>Sedum makinoi</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
145		メキシコマンネングサ	<i>Sedum mexicanum</i>	石垣・林縁	国外外来	自生
146		ツルマンネングサ	<i>Sedum sarmentosum</i>	石垣・林縁	国外外来	自生
147		ヨコハママンネングサ	<i>Sedum</i> sp.	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
148		アリノトウグサ科	オオフサモ	<i>Myriophyllum aquaticum</i>	水辺(湛水)	国外外来
149	ブドウ科	ノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa</i> var. <i>heterophylla</i>	林縁	在来	自生
150		ヤブカラシ	<i>Cayratia japonica</i>	林縁	在来	自生
151		ツタ	<i>Parthenocissus tricuspidata</i>	石垣・林縁	在来	自生
152	マメ科	ヤブマメ	<i>Amphicarpaea edgeworthii</i>	林縁	在来	自生
153		ハナズオウ	<i>Cercis chinensis</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	植栽
154		クズ	<i>Pueraria lobata</i> ssp. <i>lobata</i>	林縁	在来	自生
155		ハリエンジュ	<i>Robinia pseudoacacia</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
156		シロツメクサ	<i>Trifolium repens</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
157		フジ	<i>Wisteria floribunda</i>	林縁	在来	自生
158	グミ科	ナワシログミ	<i>Elaeagnus pungens</i>	林縁	国内外来	植栽
159	ニレ科	アキニレ	<i>Ulmus parvifolia</i>	樹林地	国内外来	逸出
160		ケヤキ	<i>Zelkova serrata</i>	樹林地	在来	逸出
161	アサ科	ムクノキ	<i>Aphananthe aspera</i>	樹林地	在来	自生
162		エノキ	<i>Celtis sinensis</i>	樹林地	在来	自生
163		カナムグラ	<i>Humulus scandens</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
164	クワ科	コウゾ	<i>Broussonetia x kazinoki</i>	人里(草地・路傍)	在来	逸出
165		ヒメコウゾ	<i>Broussonetia monoica</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
166		クワクサ	<i>Fatoua villosa</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
167		イチジク	<i>Ficus carica</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
168		イヌビワ	<i>Ficus erecta</i> var. <i>erecta</i>	樹林地	在来	自生
169		マグワ	<i>Morus alba</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
170		ヤマグワ	<i>Morus australis</i>	林縁	在来	自生
171	イラクサ科	ヤブマオ	<i>Boehmeria japonica</i> var. <i>longispica</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
172		カラムシ	<i>Boehmeria nivea</i> var. <i>concolor</i>	人里(草地・路傍)・林縁	在来	自生
173		ウワバミソウ	<i>Elatostema involucreatum</i>	溪流辺・樹林地	在来	自生
174	バラ科	キンミズヒキ	<i>Agrimonia pilosa</i> var. <i>japonica</i>	林縁・樹林地	在来	自生
175		ヤマザクラ	<i>Cerasus jamasakura</i> var. <i>jamasakura</i>	樹林地	在来	自生
176		アマノガワ	<i>Cerasus Sato-zakura</i> Group 'Erecta'	人里(草地・路傍)	国内外来	植栽



善福寺川植物相調査確認種目録(5)

No.	科名	種名	学名	生育環境	在来外来	生育由来
177	(バラ科)	ウコンザクラ	<i>Cerasus Sato-zakura</i> Group 'Grandiflora'	人里(草地・路傍)	国内外来	植栽
178		ソメイヨシノ	<i>Cerasus x yedoensis</i>	人里(草地・路傍)	国内外来	植栽
179		カワヅザクラ	<i>Cerasus x Kanzakura</i> 'Kawazu-zakura'	人里(草地・路傍)	国内外来	植栽
180		ヤマブキ	<i>Kerria japonica</i>	林縁・樹林地	在来	植栽
181		コゴメウツギ	<i>Neillia incisa</i>	林縁・樹林地	在来	植栽
182		オヘビイチゴ	<i>Potentilla anemonifolia</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
183		ヘビイチゴ	<i>Potentilla hebiichigo</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
184		ヤブヘビイチゴ	<i>Potentilla indica</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
185		ウメ	<i>Prunus mume</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	植栽
186		ヒマラヤピラカンサ	<i>Pyracantha crenulata</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	植栽
187		ノイバラ	<i>Rosa multiflora</i> var. <i>multiflora</i>	林縁	在来	自生
188		ナワシロイチゴ	<i>Rubus parvifolius</i>	林縁	在来	自生
189		シモツケ	<i>Spiraea japonica</i> var. <i>japonica</i>	草地・岩礫地	在来	植栽
190		ユキヤナギ	<i>Spiraea thunbergii</i>	河辺・岩礫地	在来	植栽
191	ブナ科	クリ	<i>Castanea crenata</i>	樹林地	在来	自生
192		スダジイ	<i>Castanopsis sieboldii</i> ssp. <i>sieboldii</i>	樹林地	在来	自生
193		シラカシ	<i>Quercus myrsinifolia</i>	樹林地	在来	植栽
194		コナラ	<i>Quercus serrata</i> ssp. <i>serrata</i> var. <i>serrata</i>	樹林地	在来	植栽
195	クルミ科	カンボウフウ	<i>Pterocarya stenoptera</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
196	カバノキ科	ハンノキ	<i>Alnus japonica</i>	水辺(湿地)	在来	植栽
197	ウリ科	セイヨウカボチャ	<i>Cucurbita maxima</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
—		カボチャ属	<i>Cucurbita</i> sp.	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
198		カラスウリ	<i>Trichosanthes cucumeroides</i>	林縁	在来	自生
199		キカラスウリ	<i>Trichosanthes kirilowii</i> var. <i>japonica</i>	林縁	在来	自生
200		スズメウリ	<i>Zehneria japonica</i>	人里(草地・路傍)・水辺(湿地)	在来	自生
201	シュウカイドウ科	シュウカイドウ属	<i>Begonia</i> sp.	人里(草地・路傍)	国外外来	植栽
202	ニシキギ科	マユミ	<i>Euonymus sieboldianus</i>	樹林地	在来	植栽
203	カタバミ科	イモカタバミ	<i>Oxalis articulata</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
204		ハナカタバミ	<i>Oxalis bowieana</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
205		カタバミ	<i>Oxalis corniculata</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
206		ムラサキカタバミ	<i>Oxalis corymbosa</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
207		オッタチカタバミ	<i>Oxalis dillenii</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
208	トウダイグサ科	エノキグサ	<i>Acalypha australis</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
209		コニシキソウ	<i>Euphorbia maculata</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
210		オオニシキソウ	<i>Euphorbia nutans</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
211		アカメガシワ	<i>Mallotus japonicus</i>	林縁	在来	自生
212	コミカンソウ科	コミカンソウ	<i>Phyllanthus lepidocarpus</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
213		ナガエコミカンソウ	<i>Phyllanthus tenellus</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
214	ヤナギ科	シダレヤナギ	<i>Salix babylonica</i>	水辺(湿地)	国外外来	植栽
215		マルバヤナギ	<i>Salix chaenomeloides</i>	水辺(湿地)	在来	自生
216		イヌコリヤナギ	<i>Salix integra</i>	水辺(湿地)	在来	自生
217		カワヤナギ	<i>Salix miyabeana</i> ssp. <i>gymnolepis</i>	水辺(湿地)	在来	自生
218		タチヤナギ	<i>Salix triandra</i>	水辺(湿地)	在来	自生

善福寺川植物相調査確認種目録(6)

No.	科名	種名	学名	生育環境	在来外来	生育由来
219	スミレ科	タチツボスミレ	<i>Viola grypoceras</i> var. <i>grypoceras</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
220		スミレ	<i>Viola mandshurica</i> var. <i>mandsurica</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
221		アメリカスミレサイシン	<i>Viola sororia</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
222		サンシクスミレ	<i>Viola tricolor</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
223		ツボスミレ	<i>Viola verecunda</i> var. <i>verecunda</i>	水辺(湿地)	在来	自生
224	オトギリソウ科	キンシバイ	<i>Hypericum patulum</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
225	ミソハギ科	サルスベリ	<i>Lagerstroemia indica</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	植栽
226	アカバナ科	アメリカミズユキノシタ	<i>Ludwigia repens</i>	水辺(湛水)	国外外来	自生
227		メマツヨイグサ	<i>Oenothera biennis</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
228		ユウゲショウ	<i>Oenothera rosea</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
229	フトモモ科	ブラシノキ	<i>Callistemon speciosus</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	植栽
230	ウルシ科	ハゼノキ	<i>Toxicodendron succedaneum</i>	樹林地	在来	逸出
231		ヤマウルシ	<i>Toxicodendron trichocarpum</i>	樹林地	在来	自生
232	ムクロジ科	トウカエデ	<i>Acer buergerianum</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
233		イロハモミジ	<i>Acer palmatum</i>	樹林地	在来	自生
—		カエデ属	<i>Acer</i> sp.	人里(草地・路傍)	国内外来	植栽
234	ミカン科	カラタチ	<i>Citrus trifoliata</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	植栽
235	センダン科	センダン	<i>Melia azedarach</i>	人里(草地・路傍)	国内外来	逸出
236	アオイ科	カラスノゴマ	<i>Corchoropsis crenata</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
237		フヨウ	<i>Hibiscus mutabilis</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	植栽
238	アブラナ科	タネツケバナ	<i>Cardamine occulta</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
239		マメゲンバイナズナ	<i>Lepidium virginicum</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
240		オランダガラシ	<i>Nasturtium officinale</i>	水辺(湿地)	国外外来	逸出
241		イヌガラシ	<i>Rorippa indica</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
242	タデ科	イタドリ	<i>Fallopia japonica</i> var. <i>japonica</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
243		ヒメツルソバ	<i>Persicaria capitata</i>	石垣・林縁	国外外来	逸出
244		ツルソバ	<i>Persicaria chinensis</i>	人里(草地・路傍)	国内外来	逸出
245		ミズヒキ	<i>Persicaria filiformis</i>	林縁	在来	自生
246		ヤナギタデ	<i>Persicaria hydropiper</i>	水辺(湿地)	在来	自生
247		シロバナサクラタデ	<i>Persicaria japonica</i> var. <i>japonica</i>	水辺(湿地)	在来	植栽
248		オオイヌタデ	<i>Persicaria lapathifolia</i> var. <i>lapathifolia</i>	水辺(湿地)	在来	自生
249		イヌタデ	<i>Persicaria longiseta</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
250		シンミズヒキ	<i>Persicaria neofiliformis</i>	樹林地	在来	自生
251		ハナタデ	<i>Persicaria posumbu</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
252		アレチギシギシ	<i>Rumex conglomeratus</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
253		ナガバギシギシ	<i>Rumex crispus</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
254		ギシギシ	<i>Rumex japonicus</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
255		エゾノギシギシ	<i>Rumex obtusifolius</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
256	ナデシコ科	ウシハコベ	<i>Stellaria aquatica</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
257		コハコベ	<i>Stellaria media</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
258	ヒユ科	イノコヅチ	<i>Achyranthes bidentata</i> var. <i>japonica</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
259		ヒナタイノコヅチ	<i>Achyranthes bidentata</i> var. <i>tomentosa</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
260		イヌビユ	<i>Amaranthus blitum</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
261		ホソアオゲイトウ	<i>Amaranthus hybridus</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生

## 善福寺川植物相調査確認種目録(7)

No.	科名	種名	学名	生育環境	在来外来	生育由来
262	(ヒユ科)	ホナガイヌビユ	<i>Amaranthus viridis</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
263		シロザ	<i>Chenopodium album</i> var. <i>album</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
264		アリタソウ	<i>Dysphania ambrosioides</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
265	ヤマゴボウ科	ヨウシュヤマゴボウ	<i>Phytolacca americana</i>	人里(草地・路傍)・林縁	国外外来	自生
266	オシロイバナ科	オシロイバナ	<i>Mirabilis jalapa</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
267	ハゼラン科	ハゼラン	<i>Talinum paniculatum</i>	人里(草地・路傍)・石垣・林縁	国外外来	逸出
268	スベリヒユ科	スベリヒユ	<i>Portulaca oleracea</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
269		ハナスベリヒユ	<i>Portulaca oleracea</i> x <i>pilosa</i> ssp. <i>grandiflora</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
270	ミズキ科	ミズキ	<i>Cornus controversa</i> var. <i>controversa</i>	樹林地	在来	自生
271		ヤマボウシ	<i>Cornus kousa</i> ssp. <i>kousa</i>	樹林地	在来	植栽
272		クマノミズキ	<i>Cornus macrophylla</i>	樹林地	在来	自生
273	アジサイ科	ウツギ	<i>Deutzia crenata</i> var. <i>crenata</i>	林縁	在来	自生
274		ノリウツギ	<i>Heteromalla paniculata</i>	林縁(湿地)・樹林地	在来	自生
275		アジサイ	<i>Hortensia macrophylla</i> f. <i>macrophylla</i>	人里(草地・路傍)	在来	植栽
276		セイヨウアジサイ	<i>Hortensia opuloides</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	植栽
277	サカキ科	ヒサカキ	<i>Eurya japonica</i>	樹林地	在来	自生
278		モッコク	<i>Ternstroemia gymnanthera</i>	樹林地	在来	植栽
279	カキノキ科	リュウキュウマメガキ	<i>Diospyros japonica</i>	樹林地	国内外来	植栽
280		カキノキ	<i>Diospyros kaki</i> var. <i>kaki</i>	樹林地・人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
281		ツクバネガキ	<i>Diospyros rhombifolia</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	植栽
282	サクランソウ科	マンリョウ	<i>Ardisia crenata</i>	樹林地	在来	自生
283		コナスビ	<i>Lysimachia japonica</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
284	ツバキ科	チャノキ	<i>Camellia sinensis</i> var. <i>sinensis</i>	樹林地	国外外来	逸出
285	エゴノキ科	エゴノキ	<i>Styrax japonicus</i>	樹林地	在来	自生
286		ハクウンボク	<i>Styrax obassia</i>	樹林地	在来	自生
287	マタタビ科	キウイフルーツ	<i>Actinidia deliciosa</i>	林縁	国外外来	逸出
288	ツツジ科	ドウダンツツジ	<i>Enkianthus perulatus</i>	樹林地	在来	植栽
289		サツキ	<i>Rhododendron indicum</i>	河辺・岩礫地	在来	植栽
290		ウイスコスム	<i>Rhododendron viscosum</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	植栽
—		ツツジ(園芸品種)	<i>Rhododendron</i> cvs.	人里(草地・路傍)	国外外来	植栽
291	アオキ科	アオキ	<i>Aucuba japonica</i> var. <i>japonica</i>	樹林地	在来	自生
292	アカネ科	ヒメヨツバムグラ	<i>Galium gracilens</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
293		クチナシ	<i>Gardenia jasminoides</i>	樹林地	国内外来	植栽
294		ヘクソカズラ	<i>Paederia foetida</i>	人里(草地・路傍)・林縁	在来	自生
295	キョウチクトウ科	ガガイモ	<i>Metaplexis japonica</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
296	ヒルガオ科	コヒルガオ	<i>Calystegia hederacea</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
297		ヒルガオ	<i>Calystegia pubescens</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
298		アメリカネナシカズラ	<i>Cuscuta campestris</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
299		マルバルコウ	<i>Ipomoea coccinea</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
300		アメリカアサガオ	<i>Ipomoea hederacea</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
301		マルバアメリカアサガオ	<i>Ipomoea hederacea</i> var. <i>integriuscula</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
302		アサガオ	<i>Ipomoea nil</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
303		マルバアサガオ	<i>Ipomoea purpurea</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
304		ホシアサガオ	<i>Ipomoea triloba</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生

善福寺川植物相調査確認種目録(8)

No.	科名	種名	学名	生育環境	在来外来	生育由来
305	ナス科	クコ	<i>Lycium chinense</i>	林縁	在来	自生
306		トマト	<i>Lycopersicon esculentum</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
307		ホオズキ	<i>Physalis alkekengi</i> var. <i>franchetii</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
308		ヒロハフウリンホオズキ	<i>Physalis angulata</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
309		テリミノイヌホオズキ	<i>Solanum americanum</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
310		ワルナスビ	<i>Solanum carolinense</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
311		ヒヨドリジョウゴ	<i>Solanum lyratum</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
312		イヌホオズキ	<i>Solanum nigrum</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
313		タマサンゴ	<i>Solanum pseudocapsicum</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
314		ムラサキ科	ヒレハリソウ	<i>Symphytum officinale</i>	人里(草地・路傍)	国外外来
315	モクセイ科	レンギョウ	<i>Forsythia suspensa</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	植栽
316		ネズミモチ	<i>Ligustrum japonicum</i> var. <i>japonicum</i>	樹林地	在来	自生
317		トウネズミモチ	<i>Ligustrum lucidum</i>	樹林地	国外外来	植栽
318		ヒイラギモクセイ	<i>Osmanthus x fortunei</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	植栽
319	オオバコ科	アワゴケ	<i>Callitriche japonica</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
320		ツタバウンラン	<i>Cymbalaria muralis</i>	石垣・林縁	国外外来	自生
321		オオバコ	<i>Plantago asiatica</i> var. <i>asiatica</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
322		ヘラオオバコ	<i>Plantago lanceolata</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
323		オオカワヂシャ	<i>Veronica anagallis-aquatica</i>	水辺(湿地)	国外外来	自生
324		オオイヌノフグリ	<i>Veronica persica</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
325		カワヂシャ	<i>Veronica undulata</i>	水辺(湿地)	在来	自生
326		アゼナ科	アメリカアゼナ	<i>Lindernia dubia</i> ssp. <i>major</i>	水辺(湿地)	国外外来
327	アゼナ		<i>Lindernia procumbens</i>	水辺(湿地)	在来	自生
328	シソ科	コムラサキ	<i>Callicarpa dichotoma</i>	湿地・人里(草地・路傍)	在来	逸出
329		ムラサキシキブ	<i>Callicarpa japonica</i> var. <i>japonica</i>	林縁・樹林地	在来	自生
330		トウバナ	<i>Clinopodium gracile</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
331		ナギナタコウジュ	<i>Elsholtzia ciliata</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
332		コショウハッカ	<i>Mentha x piperita</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
333		ヒメジソ	<i>Mosla dianthera</i>	人里(草地・路傍)・水辺(湿地)	在来	自生
334		シソ	<i>Perilla frutescens</i> var. <i>crispa</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
335		ベニバナサルビア	<i>Salvia coccinea</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
336		サルビア・グアラニティカ	<i>Salvia coerulea</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
337		ニガクサ	<i>Teucrium japonicum</i>	水辺(湿地)・人里(草地・路傍)	在来	自生
338		カリガネソウ	<i>Tripura divaricata</i>	樹林地・林縁	在来	植栽
339	サギゴケ科	トキワハゼ	<i>Mazus pumilus</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
340	ハエドクソウ科	ハビコリハコベ	<i>Glossostigma elatinooides</i>	水辺(湛水)	国外外来	逸出
341	キリ科	キリ	<i>Paulownia tomentosa</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
342	キツネノマゴ科	キツネノマゴ	<i>Justicia procumbens</i> var. <i>procumbens</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
343	クマツツラ科	ダキバアレチハナガサ	<i>Verbena incompta</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生
344	モチノキ科	イヌツゲ	<i>Ilex crenata</i> var. <i>crenata</i>	樹林地	在来	植栽
345	キキョウ科	ヤマホタルブクロ	<i>Campanula punctata</i> var. <i>hondoensis</i>	林縁・樹林地	在来	自生
346	ミツガシワ科	ミツガシワ	<i>Menyanthes trifoliata</i>	水辺(湿地)	在来	植栽

善福寺川植物相調査確認種目録(9)

No.	科名	種名	学名	生育環境	在来外来	生育由来	
347	キク科	オオブタクサ	<i>Ambrosia trifida</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生	
348		ヨモギ	<i>Artemisia indica</i> var. <i>maximowiczii</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生	
349		カントウヨメナ	<i>Aster yomena</i> var. <i>dentatus</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生	
350		アメリカセンダングサ	<i>Bidens frondosa</i>	水辺(湿地)	国外外来	自生	
351		コセンダングサ	<i>Bidens pilosa</i> var. <i>pilosa</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生	
352		ボンボンアザミ	<i>Campuloclinium</i> <i>macrocephalum</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出	
353		ヤブタバコ	<i>Carpesium abrotanoides</i>	樹林地	在来	自生	
354		トキンソウ	<i>Centipeda minima</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生	
355		ナンブアザミ	<i>Cirsium tonense</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生	
356		キバナコスモス	<i>Cosmos sulphureus</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出	
357		アメリカカタサブロウ	<i>Eclipta alba</i>	水辺(湿地)	国外外来	自生	
358		タカサブロウ	<i>Eclipta thermalis</i>	水辺(湿地)	在来	自生	
359		ダンドボロギク	<i>Erechtites hieraciifolius</i> var. <i>hieraciifolius</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生	
360		ヒメジョオン	<i>Erigeron annuus</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生	
361		ヒメムカシヨモギ	<i>Erigeron canadensis</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生	
362		ペラペラヨメナ	<i>Erigeron karvinskianus</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生	
363		オオアレチノギク	<i>Erigeron sumatrensis</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生	
364		ハキダメギク	<i>Galinsoga quadriradiata</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生	
365		ウラジロチチコグサ	<i>Gamochaeta coarctata</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生	
366		ブタナ	<i>Hypochaeris radicata</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生	
367		オオジシバリ	<i>Ixeris japonica</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生	
368		アキノノゲシ	<i>Lactuca indica</i> var. <i>indica</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生	
369		コオニタビラコ	<i>Lapsanastrum apogonoides</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生	
370		ハハコグサ	<i>Pseudognaphalium affine</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生	
371		セイタカアワダチソウ	<i>Solidago altissima</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生	
372		アキノキリンソウ	<i>Solidago virgaurea</i> ssp. <i>asiatica</i> var. <i>asiatica</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生	
373		オニノゲシ	<i>Sonchus asper</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生	
374		ノゲシ	<i>Sonchus oleraceus</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生	
375		ヒロハホウキギク	<i>Symphotrichum subulatum</i> var. <i>squamatum</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生	
376		ホウキギク	<i>Symphotrichum subulatum</i> var. <i>subulatum</i>	水辺(湿地)	国外外来	自生	
377		セイヨウタンポポ	<i>Taraxacum officinale</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	自生	
378		ムギワラギク	<i>Xerochrysum bracteatum</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出	
379		アカオニタビラコ	<i>Youngia japonica</i> ssp. <i>elstonii</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生	
380		アオオニタビラコ	<i>Youngia japonica</i> ssp. <i>japonica</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生	
381		ウコギ科	ヤツデ	<i>Fatsia japonica</i> var. <i>japonica</i>	樹林地	在来	自生
382			セイヨウキツタ	<i>Hedera helix</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	逸出
383			キツタ	<i>Hedera rhombea</i>	石垣・林縁	在来	自生
384			ノチドメ	<i>Hydrocotyle maritima</i>	人里(草地・路傍)	在来	自生
385	セリ科	セリ	<i>Oenanthe javanica</i> ssp. <i>javanica</i>	水辺(湿地)	在来	自生	
386	ガマズミ科	ニワトコ	<i>Sambucus racemosa</i> ssp. <i>sieboldiana</i> var. <i>sieboldiana</i>	樹林地	在来	自生	
387		ガマズミ	<i>Viburnum dilatatum</i>	樹林地	在来	自生	
388	スイカズラ科	ハナヅノツクパネウツギ	<i>Abelia x grandiflora</i>	人里(草地・路傍)	国外外来	植栽	
389		スイカズラ	<i>Lonicera japonica</i>	林縁	在来	自生	
合計	119科	389種					



## 参考文献

- 杉並区環境清掃部環境課. 2005. すぎなみの川と生き物. 杉並区.
- 杉並区. 1982. 新修杉並区史(上巻). 杉並区.
- 杉並区都市整備部みどり公園課. 2018. 平成29年度杉並区みどりの実態調査報告書. 杉並区都市整備部みどり公園課.
- 国土地理院. 1981. 二万五千分の一 土地条件図Ⅱ- (東京). 国土地理院.
- 杉並区. 1998. 平成9年度緑化基本調査報告書. 杉並区.
- 東京都第三建設事務所庶務課. 2003. 東京都第三建設事務所事業概要. 東京都第三建設事務所庶務課.
- 杉並区環境部環境課. 2016. 杉並区 河川の生物—第七次河川生物調査報告書—. 杉並区環境部環境課.
- 東京都. 2000. 東京都環境白書2000(資料集). 東京都.
- 坂田正次. 1987. 江戸東京の神田川. 論創社.
- 杉並区環境清掃部環境課. 2008a. 杉並区自然環境調査報告書(第5次). 杉並区環境清掃部環境課.
- 東京都建設局公園緑地部. 1986. 都立公園ガイド—緑の散歩道—. 東京都情報連絡室情報公開部.
- 杉並区環境清掃部環境課. 2003. 杉並区河川水質分析データ集(平成4年度～平成13年度). 杉並区環境清掃部環境課.
- 東京都環境局総務部環境政策課. 2019. 東京都環境白書2019. 東京都環境局総務部環境政策課.
- 日本地図センター. 1996. 明治前期測量 2万分1フランス式彩色地図, 東京都杉並区・世田谷区・中野区・田無市・武蔵野市・三鷹市・調布市周辺. 日本地図センター.
- 東京都. 2009. 東京都現存植生図(2007年版). 東京都.
- 東京都第三建設事務所庶務課. 2018. 事業概要. 東京都第三建設事務所庶務課.
- 東京都第三建設事務所工事二課. 2007. 妙正寺川・善福寺川・河川激甚災害対策特別緊急事業(パンフレット). 東京都第三建設事務所.
- 杉並区環境部環境課. 2020. 杉並区環境白書 令和2年度版(資料編). 杉並区環境部環境課.
- 環境庁. 1971. 昭和46年12月28日環境庁告示第59号 水質汚濁に係る環境基準. 環境庁.
- 杉並区環境清掃部環境課. 2008b. 環境白書(資料編). 杉並区環境清掃部環境課.
- みどりのボランティア・杉並区都市整備部みどり公園課. 2018. みどりの新聞 みどりとひと171号. 杉並区都市整備部みどり公園課.
- 環境庁水質保全局. 1985. 水生生物による水質の調査法
- 福嶋悟. 2003. 下水道の普及と都市における河川生態系の再生②, 月刊下水道, 26(5), 81-86.
- 福嶋悟. 2007. 都市河川における付着藻類群集の長期的変遷, 水処理技術, 48, 103-110.
- 渡辺仁治・浅井一視・伯耆. 1988. 有機汚濁に対する珪藻群集による汚濁指数DAI<sub>po</sub>と密接に関連した生物学的情報. 珪藻学会誌, 4, 49-60.
- 渡辺仁治編著. 2005. 淡水珪藻生態図鑑. 内田老鶴圃.

## 参考ホームページ

杉並区公式ホームページ. 2017. 施設案内 妙正寺公園. 杉並区.

<https://www.city.suginami.tokyo.jp/shisetsu/kouen/02/shimizu/1007206.html>

東京都環境局ホームページ. 2017. 東京都環境審議会答申 環境基準の水域類型の指定等.  
東京都.

<https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2017/02/06/14.html>

東京都環境局ホームページ. 2020. 令和元年度公共用水域水質測定結果. 東京都.

[https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/water/tokyo\\_bay/measurements/measurements/sokuteikekka2020.html](https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/water/tokyo_bay/measurements/measurements/sokuteikekka2020.html)





杉並区 河川の生物  
－第八次河川生物調査報告書－

登録印刷物番号

02-0091

令和2年度版  
令和3年3月発行  
(令和3年12月修正)

編集・発行：杉並区環境部環境課

〒166-8570 杉並区阿佐谷南一丁目15番1号

電話 (03) 3312-2111(代)

☆杉並区のホームページでご覧になれます。 <https://www.city.suginami.tokyo.jp>

編集・構成

 株式会社  
建設環境研究所  
C/EI Engineering & Eco Technology Consultants Co., Ltd